



スキャントロニクス®
SG400R^{ex} シリーズ
セットアップガイド



目次

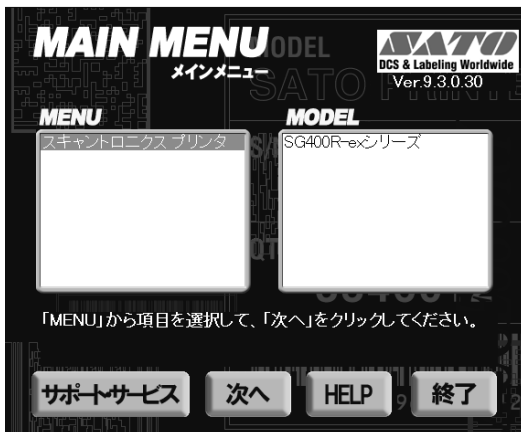
1. はじめに	1
2. セットアップ手順	
同梱品の確認	2
プリンタドライバをインストールするまでの作業手順	3
プリンタ本体の準備	4
USB インタフェース接続	5
LAN インタフェース接続	6
RS-232C インタフェース接続	7
パラレルインタフェース接続	9
無線 LAN インタフェース接続	10
3. LAN インタフェース設定	13
4. 無線 LAN インタフェース設定	21
5. プリントドライバのインストール方法(USB)	
Windows 7 の場合	37
Windows Vista/Server 2008 の場合	41
Windows XP/Server 2003 の場合	44
6. プリントドライバのインストール方法(USB 以外)	
Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 の場合	47
7. ラベル発行までの流れ	
(Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7)	55
8. プリントドライバのアンインストール方法	63
9. ドライバ設定情報の保存方法	65
10. ドライバ設定情報の読み込み方法	67
11. プリントドライバ共有機能	69
12. Q&A	71
13. アクセサリ CD-ROM	72
14. ご注意	75

プリンタの設置をした後、セットアップをしてください。
本セットアップガイドに、プリンタを使用可能な状態にするまでの作業手順を記載
しています。

1. はじめに

本書は、スキャントロニクス SG400R-ex シリーズを、プリンタドライバを使用して動作させるまでの説明書です。

プリンタドライバをインストールする場合は、使用するプリンタに合わせてプリンタドライバ (SATO SG408R-ex SATO SG412R-ex SATO SG424R-ex) をインストールしてください。



メインメニュー

- ・「Windows XP」、「Windows Server 2003」、「Windows Vista」、「Windows Server 2008」、「Windows 7」でプリンタを使う場合に必要な設定方法を中心に説明しています。
- ・本書の説明では、Ver. 9. 3. 0. 30 の SATO アクセサリ CD-ROM を使用しています。SATO アクセサリ CD-ROM のバージョンやプリンタのファームウェアのバージョンによっては、画面構成が異なる場合がありますので、ご了承ください。

プリンタドライバとは、こんなソフトです。

- ①コンピュータで作成したデータ (文書や絵) を…
- ②プリンタに送り出し…
- ③ラベルに印刷する作業をします。

2. セットアップ手順

同梱品の確認

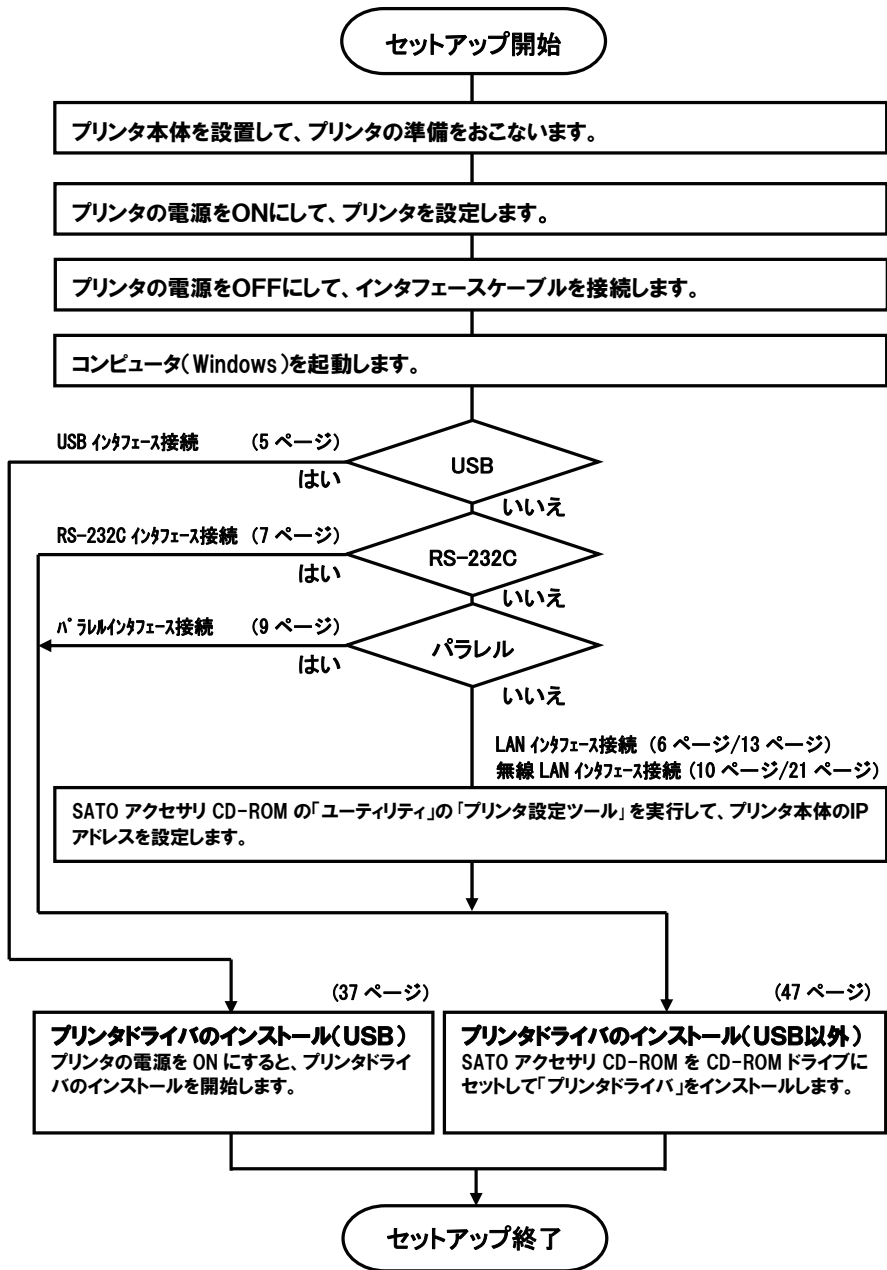
箱を開けたら、次の同梱品が揃っているか確認してください。
同梱品についての詳しい説明は、「取扱説明書」を確認してください。
取扱説明書の手順に従って、プリンタを設置してください。

同梱品

1. 取扱説明書
2. セットアップガイド（本書）
3. 保証書/メンテナンス案内書
4. クリーニングベン
5. SATO アクセサリ CD-ROM
6. 電源コード/3 極-2 極変換アダプタ

- プリンタドライバは、「SATO アクセサリ CD-ROM」に収納されています。
- 本プリンタに付属の電源コードは、本プリンタ専用です。他の電気製品には使用できません。

プリンタドライバをインストールするまでの作業手順



プリンタ本体の準備

準備 1. 電源ケーブルをプリンタに接続してください。



準備 2. ご使用になるラベル、リボンをセットしてください。



設定 プリンタ本体の動作条件設定（プリンタ設定モード）を設定してください。



電源を ON にしてください。

プリンタ設定モードを起動してください。

LCD 画面から、「印字濃度」、「印字速度」、「印字位置補正」、「ゼロスラッシュ切替」、「JIS コード切替」、「漢字書体切替」、「プロポーションピッチ設定」などの各種設定をします。

※ 詳しい内容は、取扱説明書をご覧ください。

準備 3. プリンタ本体の動作条件設定後、電源を OFF にしてください。

- コンピュータに合わせた通信設定をおこなってください。プリンタの設定をした後、プリンタドライバをインストールしてください。
- バーコードをイメージ(BMP など)で作成するツールで作成し、当社プリンタで印字出力した場合、スキャナなどで読取りができない場合があります。これらのツールはあくまでもバーコードをイメージとして作成するため、正しいデータにならない場合があります。このため、スキャナなどでバーコードの読取りができない場合は、プリンタおよびプリンタドライバのバーコード不具合ではありません。これらのツールを使用された場合の読取りについては保証いたしませんのでご注意ください。

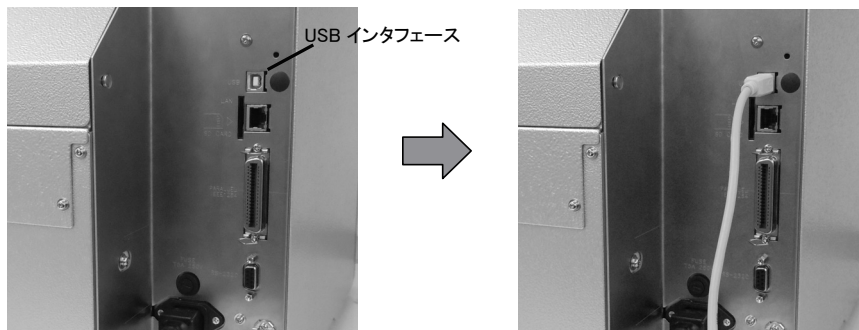
この内容はイメージでバーコードを印刷したときのトラブルを防ぐためホームページのドライバダウンロードサイトの注意書きとして掲載しています。

<http://www.sato.co.jp/download/software/content/section/4/9/#attention>

- ヘッドチェックはヘッド断線の目安であり、バーコード読取りを保証する機能ではありません。定期的にバーコードの読取りチェックをお願いします。

USB インタフェース接続

プリンタの USB インタフェースに USB ケーブルを接続してください。



プリンタ背面

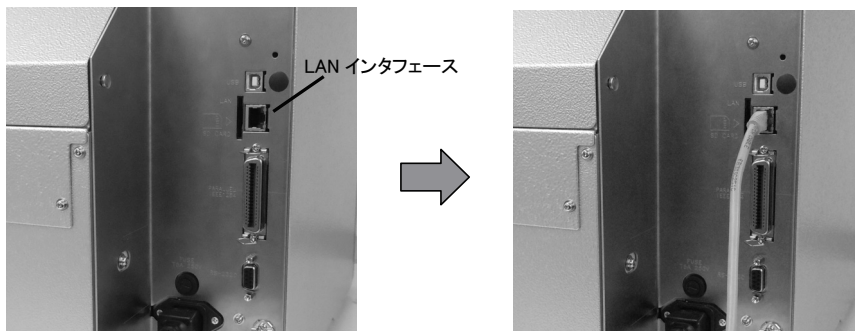
USB ケーブル接続

- USB 接続の場合、使用するプリンタドライバをコンピュータにインストールするまでは、USB ケーブルを接続した状態で、プリンタ本体の電源を ON にしないでください。
プリンタドライバがインストールされていない状態で電源を ON にすると Windows の Plug & Play が実行され、標準の USB ドライバをインストールするメッセージが表示されますのでキャンセルしてください。
プリンタドライバのインストール方法は 37 ページ以降をご覧ください。
- USB ケーブルは、2 メートル以内のケーブルを推奨しています。

LAN インタフェース接続

プリンタの電源が切れているときにインタフェースケーブルを接続してください。

プリンタの LAN インタフェースに LAN ケーブルを接続してください。



プリンタ背面

LAN ケーブル接続

LAN インタフェース接続の場合、お客様のネットワーク環境に合わせた通信条件設定が必要です。

プリンタ本体のIPアドレスを設定してください。

プリンタ本体のIPアドレスは、SATO アクセサリ CD-ROM の「プリンタ設定ツール」を使って設定します。プリンタ設定ツールの使用方法は、13 ページ以降をご覧ください。

また、プリンタの設定モードメニュー画面の「通信設定」からも設定ができます。通信設定については、取扱説明書をご覧ください。

- 通信プロトコルの初期値は、「ステータス 5」です。
- プリンタ設定ツールを使うと、コンピュータからプリンタのIPアドレスの設定や、設定内容の表示・印刷確認ができます。

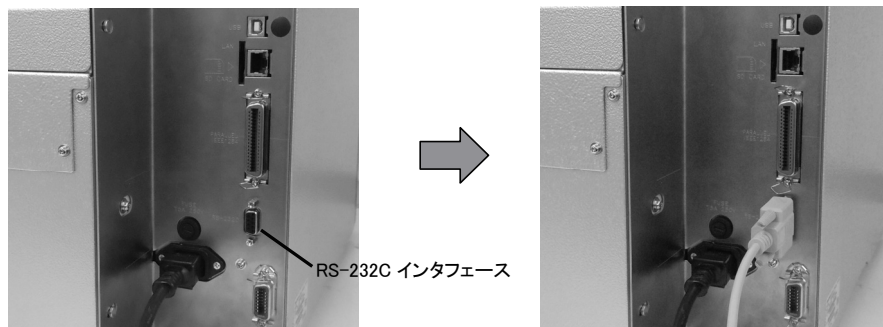
LAN インタフェース仕様

- ・10BASE-T/100BASE-TX は自動認識します。
- ・プロトコルは、TCP/IP をサポートしています。
- ・全二重/半二重は自動認識します。

RS-232C インタフェース接続

プリンタの電源が切れているときにインタフェースケーブルを接続してください。

プリンタの RS-232C インタフェースに RS-232C ケーブルを接続してください。



プリンタ背面

RS-232C ケーブル接続

●RS-232C ケーブルは、必ず推奨品の RS-232C ケーブルをお使いください。

ケーブル結線図

プリンタ DB-9P		ホスト DB-9P	
1	CD	1	CD
2	RD	3	SD
3	SD	2	RD
4	ER	6	DR
5	SG	5	SG
6	DR	4	ER
7	RS	8	CS
8	CS	7	RS

●RS-232C インタフェースの詳細については、SATO アクセサリ CD-ROM の「SBPL プログラミングガイド」をご確認ください。

●コンピュータとの通信設定があっていないと正常動作しません。通信エラーになります。

●プリンタドライバを使用するときには、必ず通信プロトコルを「ステータス 4」、または「ステータス 5」に設定してください。

設定は、プリンタの設定モードメニュー画面の「通信設定」でおこないます。

詳しい内容は、取扱説明書をご覧ください。

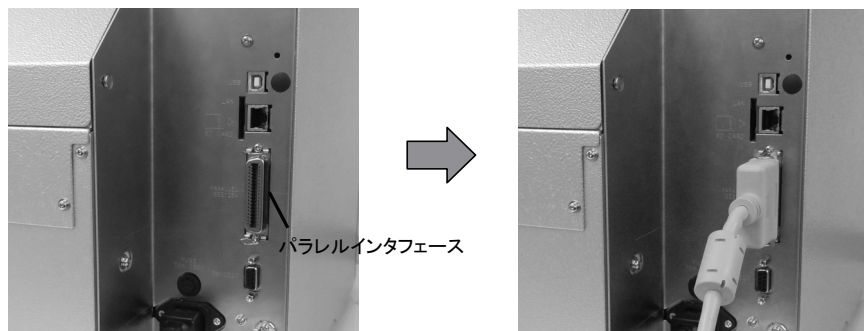
RS-232C インタフェース仕様

- ・通信速度 : 2400bps、4800bps、9600bps、19200bps、38400bps、57600bps、115200bps
(初期値「19200bps」)
- ・データ長 : 7ビット、8ビット(初期値「8ビット」)
- ・ストップビット : 1ビット、2ビット(初期値「1ビット」)
- ・パリティチェック : 無し、奇数、偶数 (初期値「無し」)
- ・通信プロトコル : READY/BUSY、XON/XOFF、ステータス 2、ステータス 3、ステータス 4、ステータス 5(初期値)

パラレルインタフェース接続

プリンタの電源が切れているときにインタフェースケーブルを接続してください。

プリンタのパラレルインタフェースにパラレルケーブル（IEEE1284 準拠ケーブル）を接続してください。



プリンタ背面

パラレルケーブル接続

- IEEE1284 準拠ケーブル以外のケーブルを使用される場合、データ化けが発生することがあります。必ず推奨品の IEEE1284 準拠ケーブル(オプション)をお使いください。
- コンピュータによっては、ECP モードの設定をしても ECP 動作をおこなわない機種があります。コンピュータメーカーへお問合せください。

パラレルインタフェース仕様

- ・ IEEE1284 準拠：互換モード、ECP モード、ニブルモードをサポートします。
 - ※ ECP モードは、コンピュータによってはサポートしていない場合があります。コンピュータのパラレルインタフェース仕様をご確認ください。
 - ※ ECP モードは、コンピュータの BIOS 設定でおこないます。コンピュータによっては Windows 上のツールソフトを使用することもあります。

無線 LAN インタフェース接続

プリンタにアンテナが装着されているか確認してください。



無線 LAN アンテナ

プリンタ背面

無線 LAN インタフェース仕様

規格	IEEE802. 11b/g/n 準拠
通信速度	自動切替
IEEE802. 11b	11/5. 5/2/1Mbps
IEEE802. 11g	54/48/36/24/18/12/11/9/6/5. 5/2/1Mbps
IEEE802. 11n	最大 150Mbps
通信距離	通信距離は、使用環境により変動します
通信モード	Infrastructure/ Ad Hoc
通信チャンネル	
Infrastructure	1~13
Ad Hoc	1~13 (IEEE802. 11b/g のみ対応) (初期値 6)
SSID	任意の英数文字/記号列を最大 32 文字設定 (初期値「SATO_PRINTER」)
認証方式	Open System/Shared Key/WPA/WPA2/802. 1x (初期値 Open System)
WEP	「使用する」、「使用しない」(初期値「使用しない」)
WEP キー	
キーサイズ	「64bit」、「128bit」(初期値「64bit」) キーサイズ「64bit」 16 入力の場合：10 桁設定 ASCII 入力の場合：5 桁設定 キーサイズ「128bit」 16 入力の場合：26 桁設定 ASCII 入力の場合：13 桁設定

802.1x 認証	「ENABLE」、「DISABLE」(初期値「DISABLE」)
認証モード	「LEAP」、「EAP-TLS」、「EAP-TTLS」、「EAP-PEAP」、「EAP-FAST」、(初期値「LEAP」)
ユーザ名	任意の英数文字/記号列を最大0~64文字設定 (初期値無し)
WPA 認証	
WPA モード	「PSK」、「802.1x」(初期値「PSK」)
暗号化方式	「TKIP」、「AES」(初期値「TKIP」)
WPA-PSK 共有キー	任意の英数文字/記号列を8~最大63文字設定 (初期値「sato printer」)
WPA 802.1x 認証モード	「EAP-TLS」、「EAP-TTLS」、「EAP-PEAP」、「EAP-FAST」、「LEAP」(初期値「EAP-TLS」)
WPA 802.1x ユーザ名	任意の英数文字/記号列を0~最大64文字設定 (初期値無し)
WPA2 認証	
WPA2 モード	「PSK」、「802.1x」(初期値「PSK」)
暗号化方式	「TKIP」、「AES」(初期値「TKIP」)
WPA-PSK 共有キー	任意の英数文字/記号列を8~最大63文字設定 (初期値「sato printer」)
WPA2 802.1x 認証モード	「EAP-TLS」、「EAP-TTLS」、「EAP-PEAP」、「EAP-FAST」、「LEAP」(初期値「EAP-TLS」)
WPA2 802.1x ユーザ名	任意の英数文字/記号列を最大0~64文字設定 (初期値無し)

プロトコルは、TCP/IP をサポートしています。

認証方式と暗号化方式の組合せ

Ad Hoc モード

ネットワーク認証	暗号化方式
Open System	なし/WEP
Shared key	WEP

Infrastructure モード

ネットワーク認証	認証モード	暗号化方式
Open System	LEAP	なし/WEP
	TLS	なし/WEP
	TTLS	なし/WEP
	PEAP	なし/WEP
	FAST	なし/WEP
Shared key	—	なし/WEP
WPA/WPA2	PSK	TKIP/AES
	EAP-TLS	
	EAP-LEAP	
	EAP-TTLS	
	EAP-PEAP	
	EAP-FAST	

プリンタドライバは、専用 SOCKET インタフェースを使用してデータ通信をおこないます。

無線 LAN インタフェース接続の場合、お客様のネットワーク環境に合わせた通信条件設定が必要です。

プリンタ本体のIPアドレスを設定してください。

プリンタ本体のIPアドレスは、プリンタの設定モードメニュー画面の「通信設定」から設定ができます。通信設定については、取扱説明書をご覧ください。

- 通信プロトコルの初期値は、「ステータス 5」です。
- 受信モードの初期値は、「ENQ 応答ステータス」です。
- その他の無線 LAN 設定は WEB ブラウザにて設定してください。設定方法は 21 ページをご覧ください。
- Atheros SuperG、XR 機能には対応していません。

3. LAN インタフェース設定

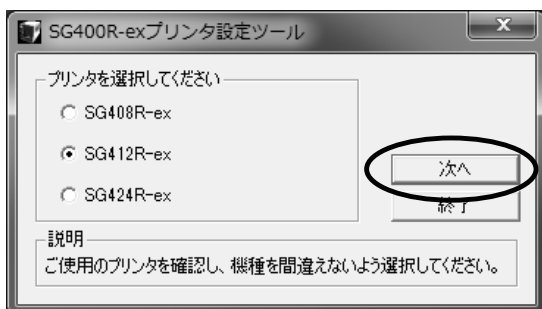
プリンタ設定ツールを使ってLANインタフェースを設定します。

①プリンタ本体を確認してください

プリンタにLAN ケーブルを接続し、プリンタの電源を入れてください。
プリンタのLAN インタフェースのLINK LED が点灯しているか確認してください。

②プリンタ設定ツールを起動します

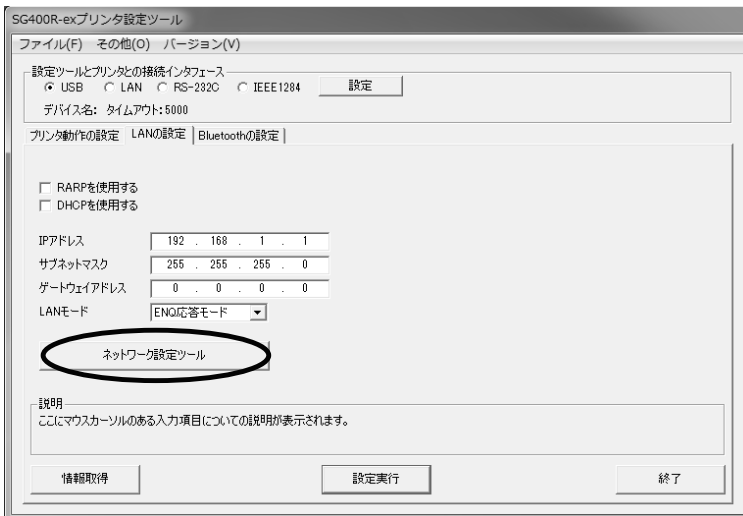
1. 「SATO アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。
2. 「メインメニュー」画面を表示します。
※ 自動起動しない場合は、SATO アクセサリ CD-ROM の「Acclninstall.exe」をダブルクリックしてください。
3. 「メインメニュー」画面より、「スキャントロニクス プリンタ」を選んで「次へ」ボタンをクリックします。
4. 「スキャントロニクスプリンタ」画面より、「ユーティリティ」ボタンをクリックします。
5. 「ユーティリティ」画面より、「SG400R-ex プリンタ設定ツール」を選び、「起動」ボタンをクリックします。
6. 「プリンタ設定ツール」が起動します。
7. プリンタを選び、「次へ」ボタンをクリックします。
8. プリンタ選択画面が開きます。
プリンタを選び、「次へ」ボタンをクリックします。



9. プリンタ設定ツール画面が開きます。
「LAN の設定」タブを開きます。

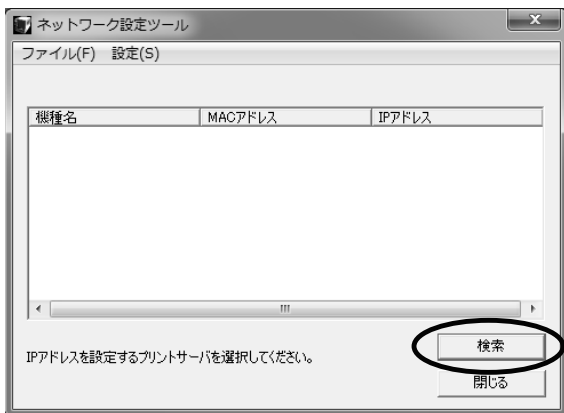


10. 「ネットワーク設定ツール」ボタンをクリックします。



③ プリンタにIPアドレスを設定します

1. 「検索」 ボタンをクリックします。



2. 検索されたプリンタの一覧を表示します。

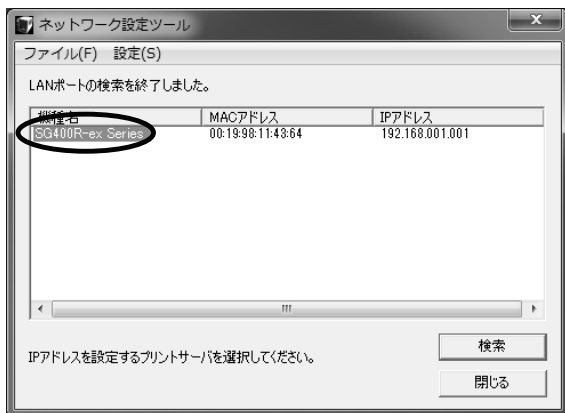


注意 検索されない場合は、再度「検索」ボタンをクリックしてください。

また、以下のことを確認してください。

- プリンタの電源を確認してください。
- LAN インタフェースの LINK LED が点灯していることを確認してください。
- ご使用のコンピュータとプリンタがネットワーク環境に接続されているか確認してください。
- コンピュータとプリンタを LAN クロスケーブルで直接つなぐか、ハブのカスケードを外して、ローカルの LAN 環境にしてください。
- ご使用のコンピュータが Windows XP SP2 以降、Server 2003 SP1 以降、Vista、Server 2008、7 の場合、Windows ファイアウォールを無効にしてください。

3. 設定するプリンタをクリックします。



注意 画面は LAN インタフェースプリンタを検索した場合です。
LAN インタフェースプリンタを検索した場合、機種名表示が「SG400R-ex Series」になります。

4. プリンタの IP アドレスなどの LAN の設定をします。
「設定 (S)」メニューから「LAN の設定 (S)」をクリックします。

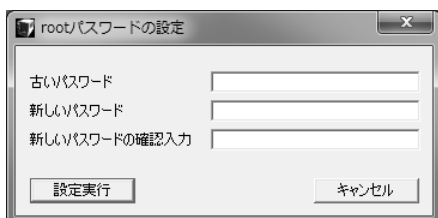


5. LAN の設定をします。



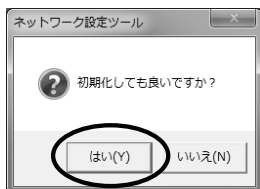
注意 LAN 設定の初期値は、
・RARP、DHCP は、「無効」
・IPアドレスは、192.168.1.1
・サブネットマスクは、255.255.255.0
・ゲートウェイアドレスは、0.0.0.0
・root パスワードは、無しになっています。

- ① 「RARP を使用する」のチェックボックスにチェックすると、RARP プロトコルが有効になります。RARP サーバによって IP アドレスが設定されますので、③に入力した IP アドレスは無効になります。
IP アドレスを手動で設定する場合、「RARP を使用する」のチェックを外してください。
- ② 「DHCP を使用する」のチェックボックスにチェックすると、DHCP サーバから割り当てられる IP アドレスを有効とします。
DHCP サーバから割り当てられる IP アドレスを有効とするため、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定はできません。
IP アドレスなどを設定する場合、「DHCP を使用する」のチェックを外してください。
- ③ 「IP アドレス」の指定ができます。
- ④ 「サブネットマスク」の指定ができます。
- ⑤ 「ゲートウェイアドレス」の指定ができます。
- ⑥ 「root パスワード設定」の入力になります。

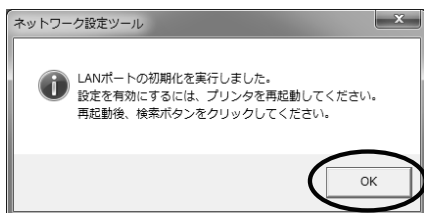


任意の英数字列を最大 16 文字設定できます（初期値は、無し）。
パスワードを設定するためには、「古いパスワード」、「新しいパスワード」、「新しいパスワードの確認入力」のすべての入力が必要です。

- ⑦「初期化」をクリックすると、LAN 設定を初期値に設定します。

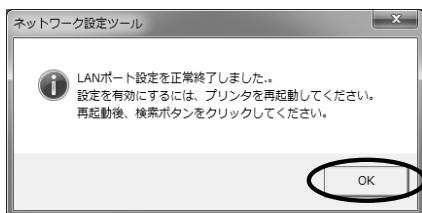
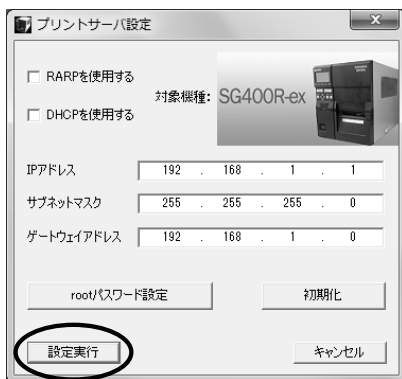


「はい (Y)」 ボタンをクリックすると、LAN 設定を初期化します。



LAN 設定の初期化後、「OK」 ボタンをクリックし、プリンタを再起動してください。

- ⑧IP アドレスなどの LAN 設定を入力し、「設定実行」 ボタンをクリックすると、LAN 設定を登録します。

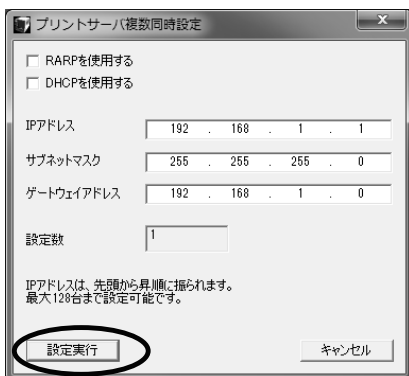


LAN 設定の登録を完了すると、「LAN ポート設定を正常終了しました。設定を有効にするには、プリンタを再起動してください。」のメッセージを表示します。「OK」 ボタンをクリックするとメッセージ画面を閉じます。プリンタを再起動してください。

6. 複数のプリンタの LAN 設定を同時に設定します。
「設定 (S)」メニューから「LAN の複数同時設定 (D)」をクリックします。



検索した LAN インタフェースすべての LAN 設定をおこないます。
IP アドレスは、入力した IP アドレスから昇順で割り振られます。
「設定実行」ボタンをクリックし、複数同時 LAN 設定をおこないます。



ヒント

2 台のプリンタに LAN ポート複数同時設定をおこなう場合、IP アドレスに「192.168.1.1」を設定すると、下記の設定になります。

- 1 台目 「192.168.1.1」
- 2 台目 「192.168.1.2」

IP アドレス以外の設定は、全て同じ設定になります。

7. LAN 設定の登録完了後、プリンタを再起動してください。

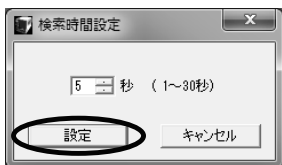
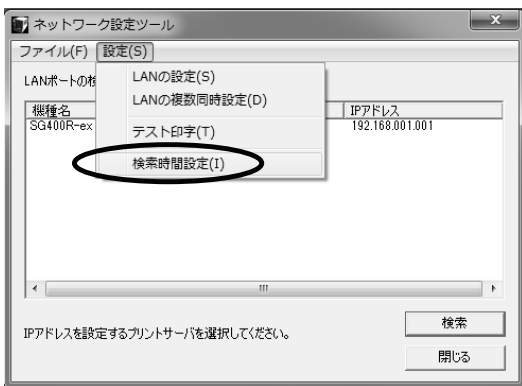
注意 無線 LAN インタフェースへの複数同時設定をおこなうことはできません。

8. LAN 設定のテスト印字をします。
「設定 (S)」メニューから「テスト印字 (T)」をクリックします。



プリンタインターフェース設定のテスト印字をおこないます。
LAN インタフェースの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス、DHCP、RARP などの各設定内容を印字します。

9. プリンタの検索時間を設定します。
「設定 (S)」メニューから「検索時間設定 (I)」をクリックします。



プリンタの検索時間を入力し、「設定」ボタンをクリックします。

4. 無線 LAN インタフェース設定

プリンタとパソコンを Ad Hoc モードで接続して、IP アドレスなどのネットワーク設定や無線 LAN 設定は、Windows の Internet Explorer を使用して設定します。

① プリンタ本体の確認をします

プリンタの電源を入れてください。

プリンタの「通信設定」で無線 LAN インタフェースの設定が下記の値となっているか確認してください。

無線 LAN インタフェースの初期値	
無線モード	Ad Hoc
通信チャンネル	6
SSID	SATO_PRINTER
セキュリティ	なし
IP アドレス	192.168.1.1
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.2

プリンタ本体の無線 LAN インタフェースの設定初期化方法

無線 LAN インタフェースの設定を初期化するには、下記の操作をおこなってください。

- ① **CANCEL** キーを押しながら電源を入れます。
- ② 設定初期化選択画面で、“無線 LAN 設定”を選び、**ENTER** キーを押します。
- ③ 初期化確認画面で、“はい”を選び、**ENTER** キーを押します。
- ④ 電源再投入画面を表示したら電源を入れ直します。

詳細は、取扱説明書の「初期値設定」をご覧ください。

② 無線 LAN 環境を確認します

コンピュータの無線 LAN 環境を「Ad Hoc」にて接続できるようにしてください。
コンピュータの IP アドレスをプリンタの IP アドレスやゲートウェイアドレスと重複しないアドレス（例「192.168.1.10」）、サブネットマスクを「255.255.255.0」に設定してください。

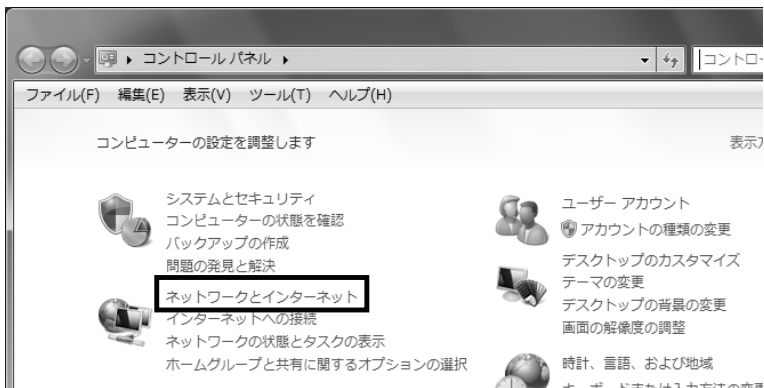
コンピュータの無線 LAN 環境の設定例

ご使用の OS にあわせて以下のページをご覧ください。

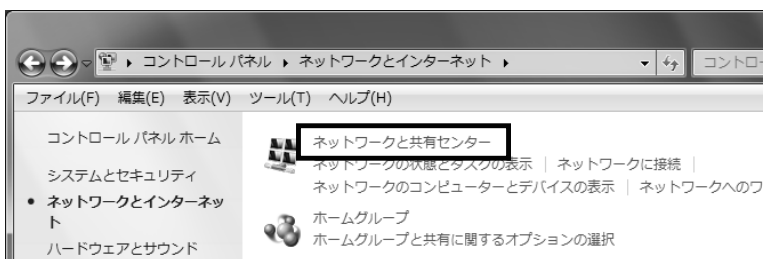
- ・ Windows 7 (22 ページ)
- ・ Windows Vista (25 ページ)
- ・ Windows XP (30 ページ)

● Windows 7 の場合

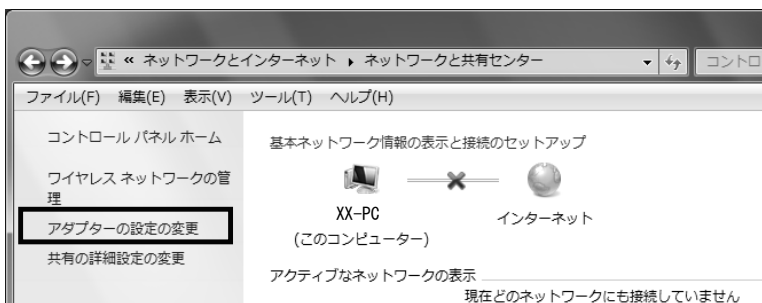
- ① コントロールパネルを開きます。
- ② 「ネットワークとインターネット」をクリックします。



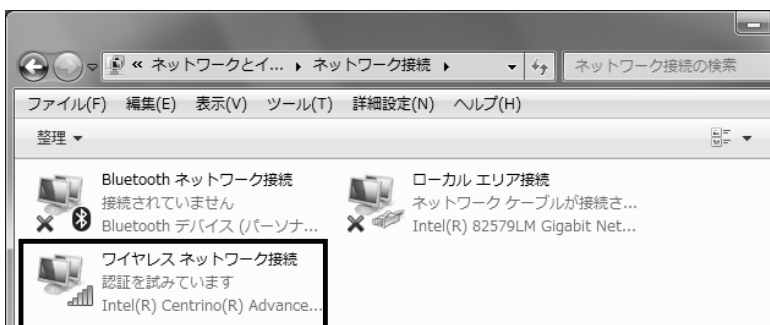
- ③ 「ネットワークと共有センター」をクリックします。



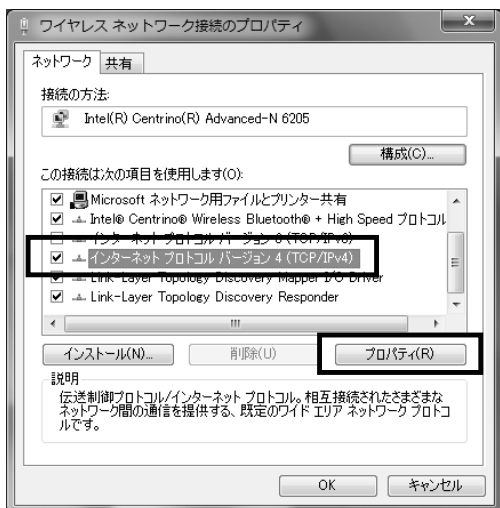
- ④ 「アダプターの設定の変更」をクリックします。



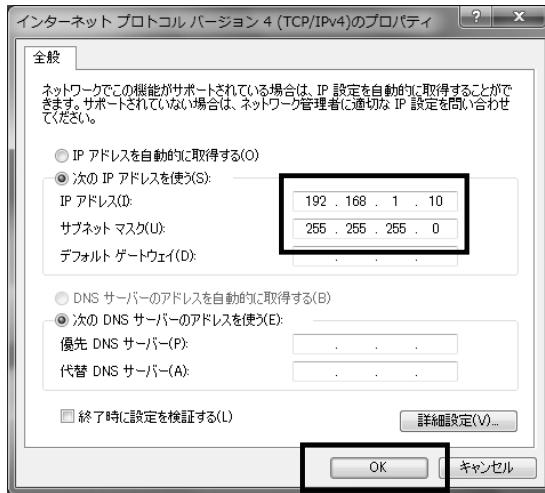
- ⑤ 「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックし、「プロパティ (R)」を選びます。



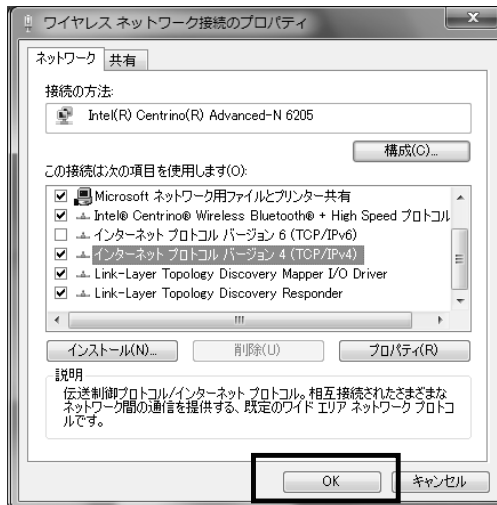
- ⑥ 「インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)」を選び、「プロパティ (R)」ボタンをクリックします。



- ⑦ IP アドレス「192.168.1.10」、サブネットマスクを「255.255.255.0」に設定し、「OK」ボタンをクリックします。



- ⑧ 「OK」ボタンをクリックします。



- ⑨接続状況を示すアイコンを右クリックし、「ネットワークと共有センター」を選びます。



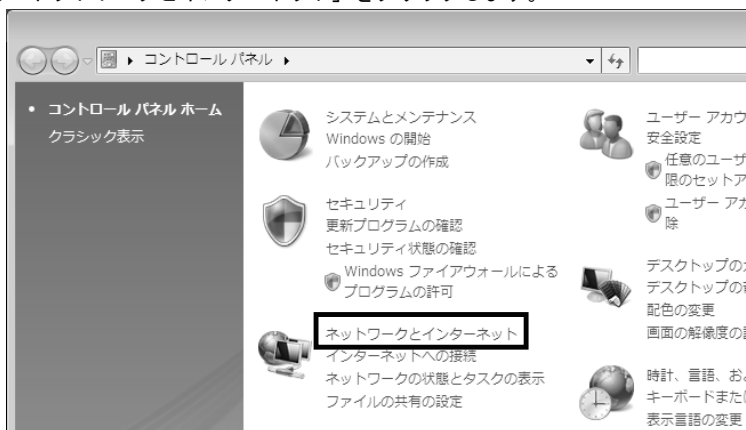
- ⑩「SATO_PRINTER」を選び、「接続 C」ボタンをクリックします。



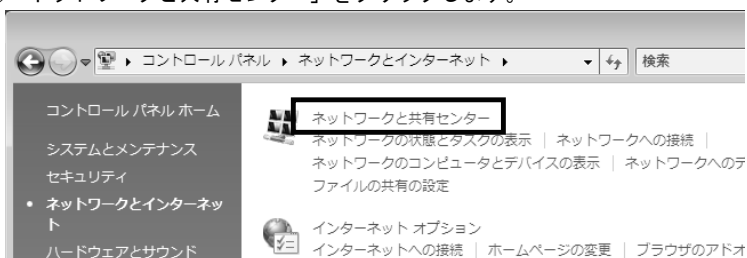
- ⑩以上で無線 LAN 環境の設定は完了です。33 ページをご覧ください。

● Windows Vista の場合

- ①コントロールパネルを開きます。
- ②「ネットワークとインターネット」をクリックします。



- ③「ネットワークと共有センター」をクリックします。



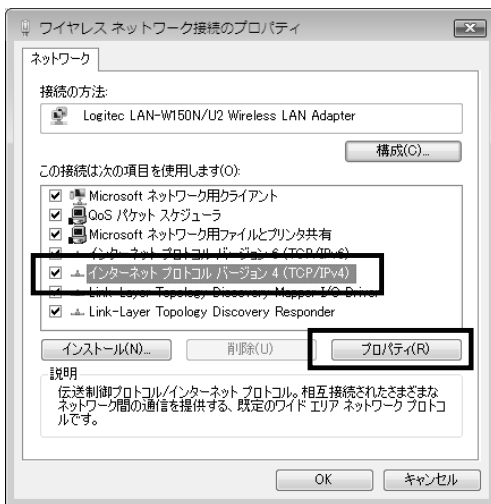
- ④「ネットワーク接続の管理」をクリックします。



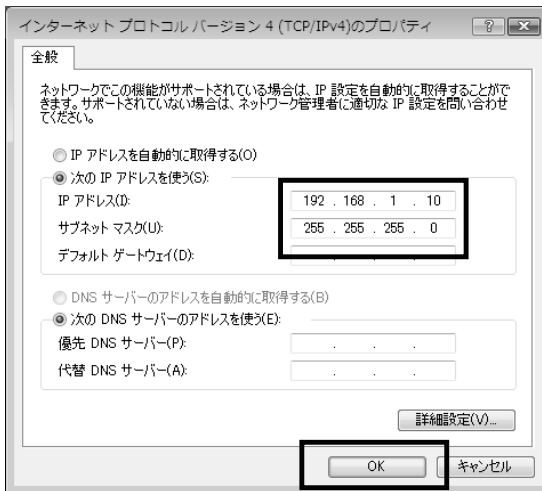
- ⑤ 「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックし、「プロパティ(R)」を選びます。



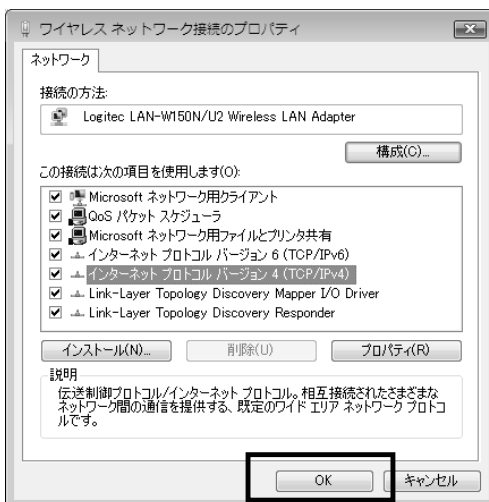
- ⑥ 「インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)」を選び、「プロパティ(R)」ボタンをクリックします。



- ⑦ IP アドレス「192.168.1.10」、サブネットマスクを「255.255.255.0」に設定し、「OK」ボタンをクリックします。



- ⑧ 「OK」ボタンをクリックします。



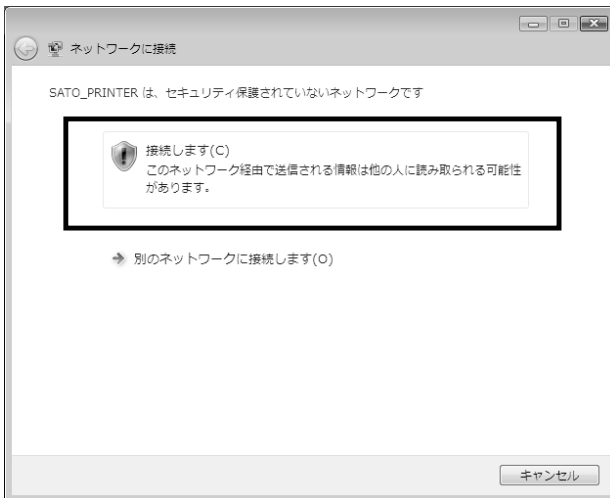
- ⑨ 接続状況を示すアイコンを右クリックし、「ネットワークに接続」を選びます。



- ⑩ 「SATO_PRINTER」 を選び、「接続 (0)」 ボタンをクリックします。



- ⑪ 「接続します (C)」 をクリックします。



- ⑫ 以上で無線 LAN 環境の設定は完了です。33 ページをご覧ください。

● Windows XP の場合

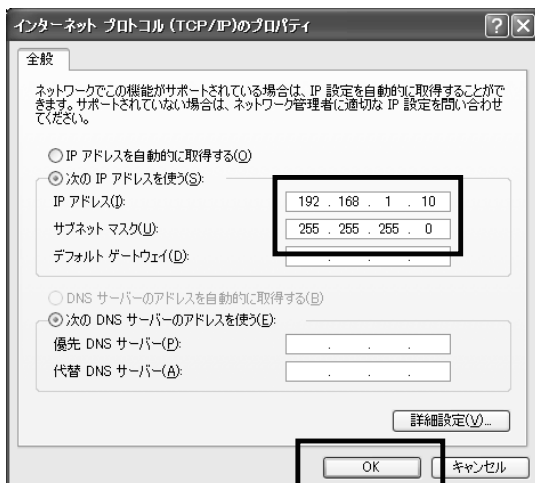
- ①コントロールパネルを開きます。
- ②「ネットワーク接続」をクリックします。
- ③「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックし、「プロパティ (R)」を選びます。



- ④「インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)」を選び、「プロパティ (R)」ボタンをクリックします。



- ⑤ IP アドレス「192.168.1.10」、サブネットマスクを「255.255.255.0」に設定し、「OK」ボタンをクリックします。



- ⑥ 「OK」ボタンをクリックします。



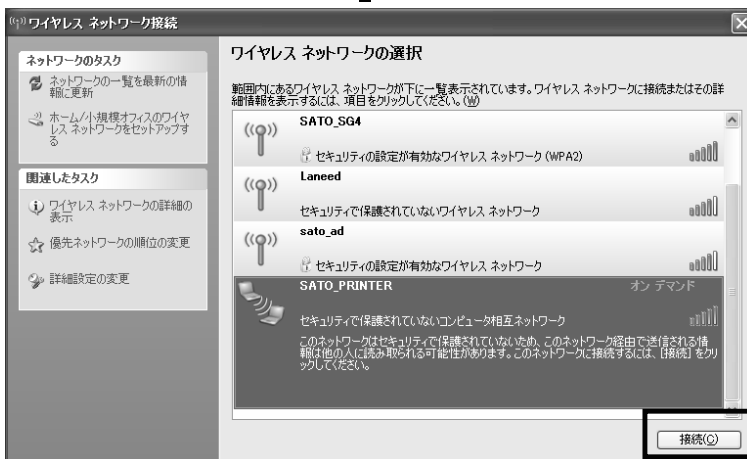
- ⑦接続状況を示すアイコンを右クリックし、「ネットワーク接続を開く (O)」を選びます。



- ⑧「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックし、「利用できるワイヤレスネットワークの表示 (V)」を選びます。



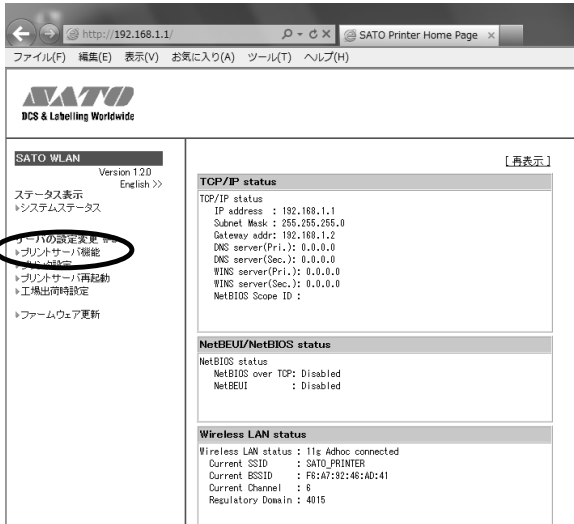
- ⑨「SATO_PRINTER」を選び、「接続 (C)」ボタンをクリックします。



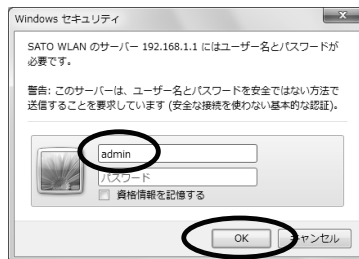
- ⑩以上で無線 LAN 環境の設定は完了です。33 ページをご覧ください。

③Internet Explorer を起動します

1. Windows の「Internet Explorer」を起動します。
2. アドレスバーに「192.168.1.1」を指定します。
3. 無線 LAN インタフェースの WEB 画面を表示します。
[プリントサーバ機能]をクリックします。



4. ネットワークパスワードの入力画面を表示しますので、ユーザー名、パスワードを入力して「OK」ボタンをクリックします。
初期値は、ユーザー名「admin」、パスワードは、無しです。



5. 無線 LAN インタフェースの設定画面を表示します。
各設定画面にて設定をおこないます。

①TCP/IP の設定

[TCP/IP] をクリックすると TCP/IP 設定画面を表示します。

The screenshot shows the 'TCP/IP 設定' (TCP/IP Settings) page. The browser address bar displays 'http://192.168.1.1/'. The page title is 'SATO Printer Home Page'. The SATO logo and 'BCS & Labelling Worldwide' are visible. The left sidebar contains navigation links like 'ステータス表示', 'サーバの設定変更', etc. The main content area shows the 'TCP/IP 設定' screen with a table of configuration items and their values.

項目名	設定値	設定できる値
IP アドレス	192.168.1.1	IPアドレス
サブネットマスク	255.255.255.0	IPアドレス
ゲートウェイ	192.168.1.2	IPアドレス
RARP	DISABLE	一覧より選択
DHCP/BOOTP	DISABLE	一覧より選択
DNS設定		
項目名	設定値	設定できる値
DNSサーバ(Pri.)	0.0.0.0	IPアドレス
DNSサーバ(Sec.)	0.0.0.0	IPアドレス
WINS設定		
項目名	設定値	設定できる値
プライマリサーバ	0.0.0.0	IPアドレス
セカンダリサーバ	0.0.0.0	IPアドレス
スコープ ID		223文字以下の文字列
SNTP 設定		
項目名	設定値	設定できる値
SNTP プロトコル	DISABLE	一覧より選択
SNTP サーバ名		76文字以下の文字列

At the bottom of the configuration area, there are two buttons: '設定更新' (Update Settings) and '初期値に戻す' (Reset to Default).

TCP/IP 設定画面では、「TCP/IP 設定」、「DNS 設定」、「WINS 設定」、「SNTP 設定」を設定できます。

設定項目の詳細については、[help]をクリックすると確認できます。

設定が完了したら、「設定更新」ボタンをクリックします。

②NetBEUI/NetBIOS の設定

[NetBEUI/NetBIOS] をクリックすると NetBEUI/NetBIOS 設定画面を表示します。



NetBEUI/NetBIOS 設定画面では、「NetBEUI プロトコル」、「NetBIOS over TCP」、「コンピュータ名」、「ワークグループ」、「コメント」、「ブラウザマスタ機能」を設定できます。設定項目の詳細については、[help] をクリックすると確認できます。設定が完了したら、「設定更新」ボタンをクリックします。

③無線 LAN の設定

[Wireless] をクリックします。



無線 LAN 設定画面では、「無線 LAN 設定」、「WEP キー設定」、「802.1X 認証設定」、「WPA/WPA2 設定」、「WPA-PSK 設定」、「WPA802.1X 設定」を設定できます。設定項目の詳細については、[help] をクリックすると確認できます。設定が完了したら、「設定更新」ボタンをクリックします。

④証明書の設定

[Certificate]をクリックします。

The screenshot shows a web browser window with the URL http://192.168.1.1/. The page title is 'SATO Printer Home Page'. The main content area is titled 'SATO W-LAN' and includes a navigation menu with links like 'クライアント証明書', 'ルート証明書', '秘密鍵ファイル', and 'PACファイル'. The 'Certificate' link in the top navigation bar is circled in red. The 'Submit' button at the bottom of the form is also circled in red. Below the form, there are two sections for 'クライアント証明書' and 'ルート証明書', both showing 'No Certificate'.

証明書設定画面では、「クライアント証明書」、「ルート証明書」、「秘密鍵ファイル」、「PAC ファイル」を設定することができます。
設定項目の詳細については、[help]をクリックすると確認できます。
証明書の形式は、下表のとおりです。

証明書	対応証明書形式
クライアント証明書	X.509(cer, DER, PEM)
ルート証明書	PKCS#12、X.509(cer, DER, PEM)、pfx
秘密鍵ファイル	key ※ cer には対応しません

設定が完了したら、「Submit」ボタンをクリックします。

- 無線 LAN 設定の登録完了後、プリンタを再起動してください。

5. プリンタドライバのインストール方法(USB)

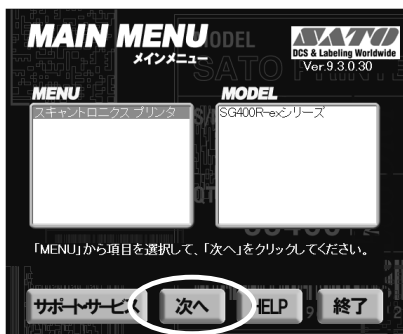
※ USB 以外のドライバのインストールは 47 ページ以降をご覧ください。

- 注意** インストール作業を始める前に使用中のアプリケーションはすべて終了してください。
プリンタの電源をオフにし、USB ケーブルをコンピュータに接続します。
プリンタドライバのセットアップ、プロパティ設定、印刷設定をおこなう場合は、Administrator 権限ユーザーでログインしてください。
プリンタドライバを使用する場合は、双方向通信を有効にしてご使用ください。
複数台のプリンタをご使用になる場合は、個々のプリンタを識別するために台数分のプリンタドライバをインストールする必要があります。

Windows 7 の場合

注意 1 台目のプリンタドライバをインストール後、2 台目以降のプリンタを接続してプリンタの電源を入れると、自動的にプリンタドライバがインストールされます。

- ① プリンタの電源が切れていることを確認して、Windows を起動します。
- ② 起動したら「SATO アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。
- ③ 「メインメニュー」画面より、「スキャントロニクスプリンタ」を選び、「次へ」ボタンをクリックします。
- ④ 「スキャントロニクスプリンタ」画面より、「プリンタドライバ」ボタンをクリックします。



メインメニュー



スキャントロニクスプリンタ

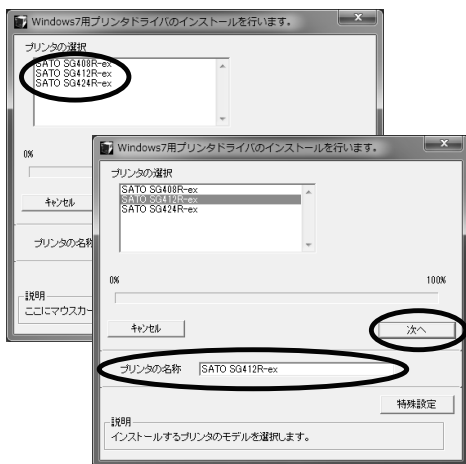
⑤「プリンタドライバ」画面より、インストールするプリンタを選びます。

⑥「インストール」ボタンをクリックします。



プリンタドライバ

⑦使用するプリンタを選び、「次へ」ボタンをクリックします。



(1)【プリンタの選択】

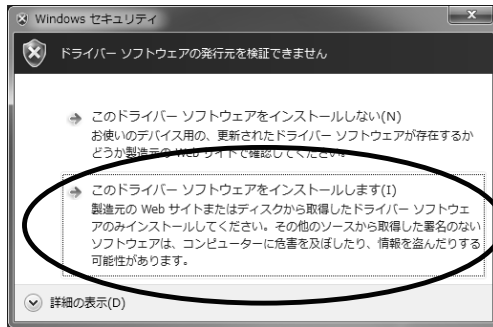
インストールするプリンタを選びます。

(2)【プリンタの名称】

プリンタドライバの名称を入力できます。

⑧「Windows セキュリティ」画面が表示されます。

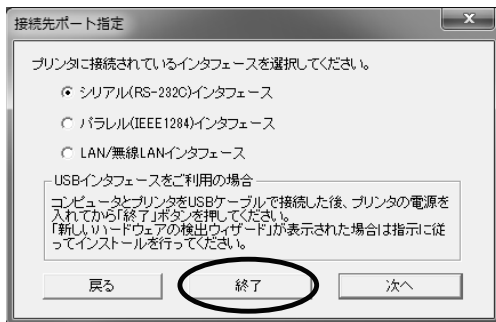
「このドライバーソフトウェアをインストールします (I)」を選びます。



⑨「接続先ポート指定」画面が表示されます。

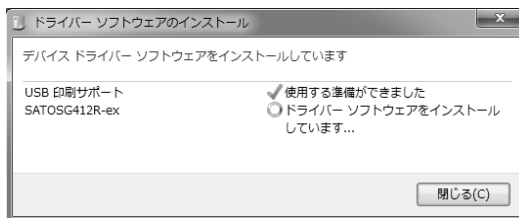
「終了」ボタンをクリックします。

※ プリンタの電源を入れてから、プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続し、
「終了」ボタンをクリックしてください。

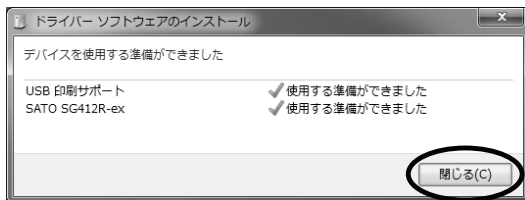


⑩プリンタの電源を入れます。

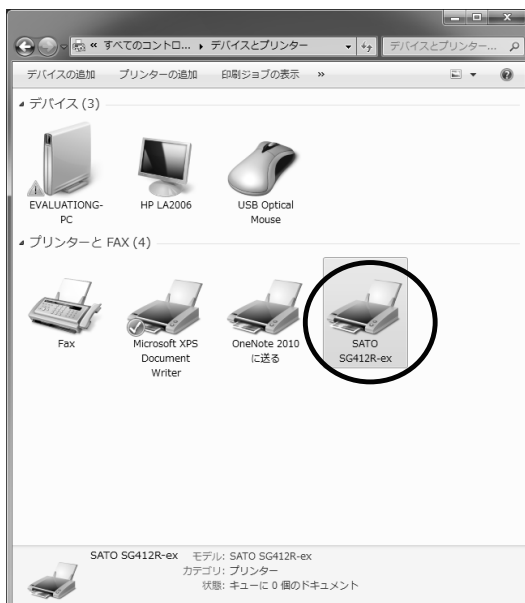
自動的にインストールを開始します。



- ⑪「デバイスを使用する準備ができました」画面が表示されます。
「閉じる(C)」ボタンをクリックします。
以上でプリンタドライバのインストールは完了です。



- ⑫インストール確認後「プリンタフォルダ」を開き、プリンタがインストールされていることを確認してください。



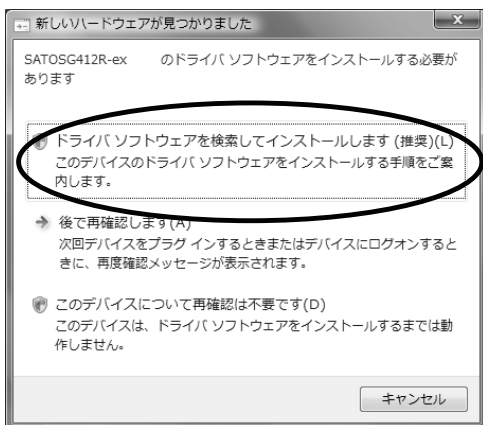
Windows Vista/Server 2008 の場合

注意 1 台目のプリンタドライバをインストール後、2 台目以降のプリンタを接続してプリンタの電源を入れると、自動的にインストールされます。

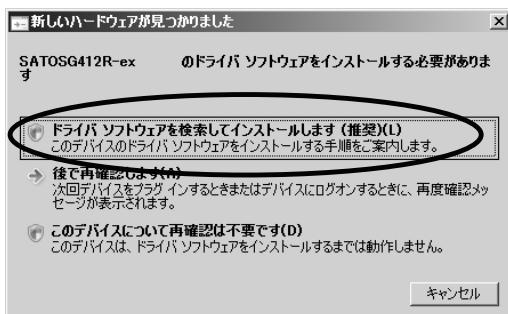
- ①プリンタの電源を切ります。
- ②プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続します。
- ③プリンタの電源を入れます。

「新しいハードウェアが見つかりました」を表示します。

「ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)(L)」をクリックします。

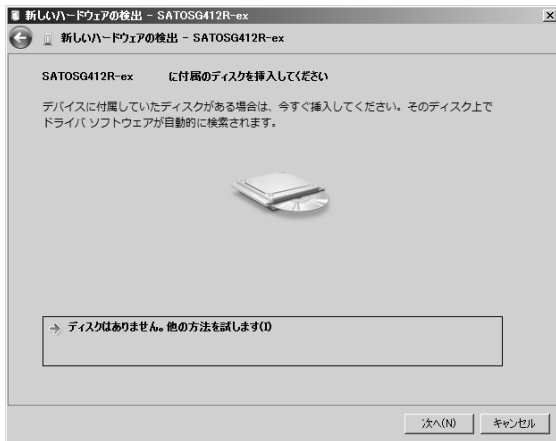


Windows Vista



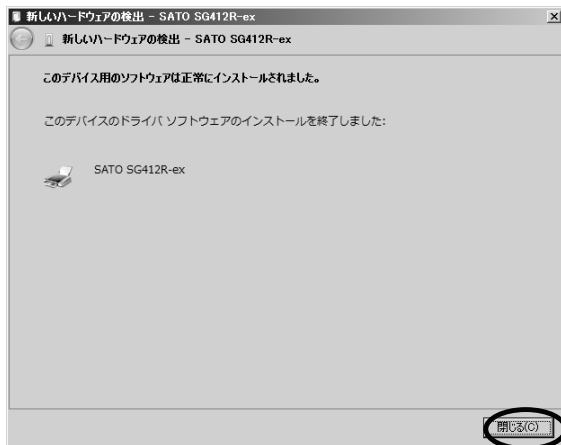
Windows Server 2008

④「SATO アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。



⑤「閉じる(C)」ボタンをクリックします。

以上でプリンタドライバのインストールは完了です。



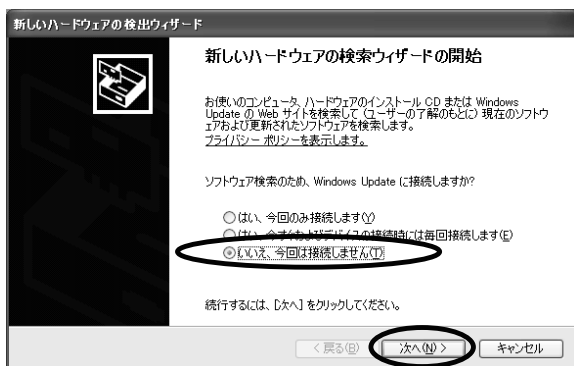
- ⑥ インストール確認後「プリンタフォルダ」を開き、プリンタがインストールされていることを確認してください。



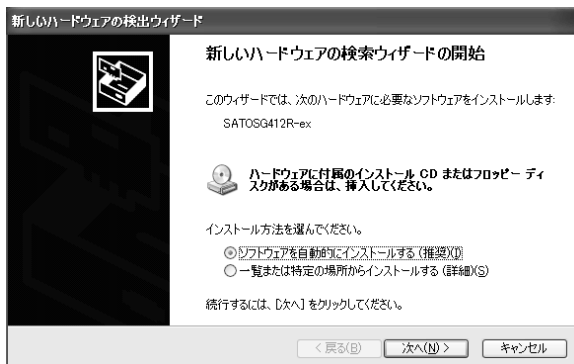
Windows XP/Server 2003 の場合

注意 Windows Server 2003 でターミナルサービスが起動している場合は、ターミナルサービスをインストールモードにしてください。
ただし、ターミナルサービス環境下でのプリンタドライバの使用は保証しておりませんので、ご注意ください。

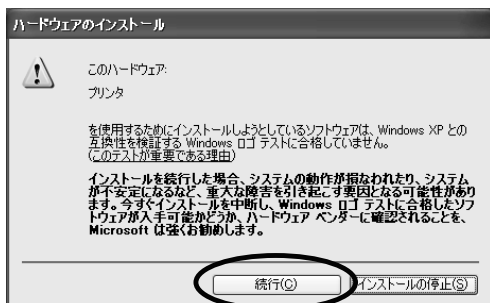
- ① プリンタの電源を切ります。
- ② プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続します。
- ③ プリンタの電源を入れます。
「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面を表示します。
「いいえ、今回は接続しません (I)」をクリックします。
「次へ (N)」ボタンをクリックします。



- ④ 「SATO アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。



- ⑤「ハードウェアのインストール」を表示します。
「続行(C)」ボタンをクリックします。

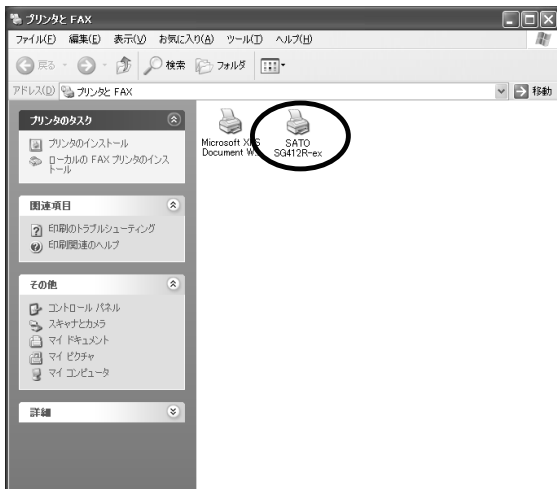


※ Windows Server 2003 では、メッセージの内容が異なります。

- ⑥「完了」ボタンをクリックします。
以上でプリンタドライバのインストールは完了です。



- ⑦インストール終了後、「プリンタ」、または「プリンタと FAX」フォルダを開き、プリンタがインストールされていることを確認してください。



6. プリンタドライバのインストール方法(USB 以外)

Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 の場合

※ 本書のプリンタドライバのプロパティ画面は、Windows 7 を使用しています。

Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008 では画面構成が異なる場合がありますが、機能は共通となります。

注意 インストール作業を始める前に使用中のアプリケーションはすべて終了してください。
プリンタの電源を切り、インタフェースケーブルをコンピュータと接続します。
プリンタドライバのセットアップ、プロパティ設定、印刷設定をおこなう場合、Administrator 権限ユーザーでログインしてください。
プリンタドライバを使用する場合は、双方向通信を有効にしてご利用ください。
Windows Server 2003/Windows Server 2008 でターミナルサービスが起動している場合はターミナルサービスをインストールモードにしてください。
ただし、ターミナルサービス環境下でのプリンタドライバの使用は保証しておりませんので、ご注意ください。

- ① プリンタの電源が切れていることを確認して、Windows を起動します。
- ② 起動したら「SATO アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。
※ Windows Vista の環境で「SATO アクセサリ CD-ROM」を起動、または自動再生すると、ユーザーアカウント制御メッセージを表示しますので、「許可(A)」をクリックして、「SATO アクセサリ CD-ROM」を起動してください。
- ③ 「メインメニュー」画面より、「スキャントロニクスプリンタ」を選び、「次へ」ボタンをクリックします。
- ④ 「スキャントロニクスプリンタ」画面より、「プリンタドライバ」ボタンをクリックします。



メインメニュー



スキャントロニクスプリンタ

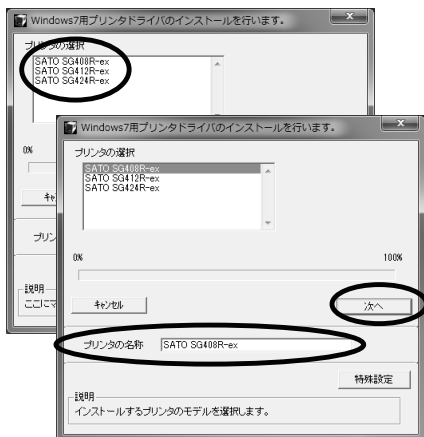
⑤「プリンタドライバ」画面より、インストールするプリンタを選びます。

⑥「インストール」ボタンをクリックします。



プリンタドライバ

⑦使用するプリンタを選び、「次へ」ボタンをクリックします。



プリンタドライバをインストールすると同時にプリンタ設定ツールがインストールされます。

【プリンタの選択】

インストールするプリンタを選びます。

【プリンタの名称】

プリンタドライバの名称を入力できます。

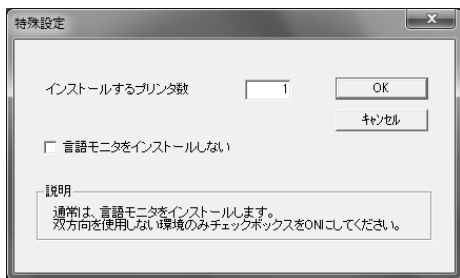
※ 複数のプリンタドライバをインストールする場合は、「特殊設定」ボタンをクリックします。

プリンタ設定ツール

プリンタ設定をおこなうアプリケーションソフトです。

プリンタの設定を変更する場合に必要になります。

詳細は、SATO アクセサリ CD-ROM にある「プリンタ設定ツール説明書」をご覧ください。



【特殊設定】

・インストールするプリンタ数

プリンタドライバを複数インストールする場合、インストールするプリンタ数を入力します。

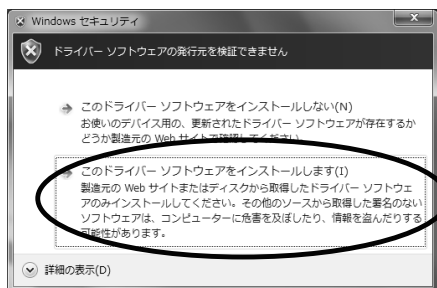
・言語モニタをインストールしない

双方向サポートを使用しない場合、チェックボックスをチェックします。

※ 「次へ」ボタンをクリックすると、Windows 7 では「Windows セキュリティ」画面を表示します。

「このドライバーソフトウェアをインストールします (I)」をクリックします。

(Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008 ではメッセージ内容が異なります)。

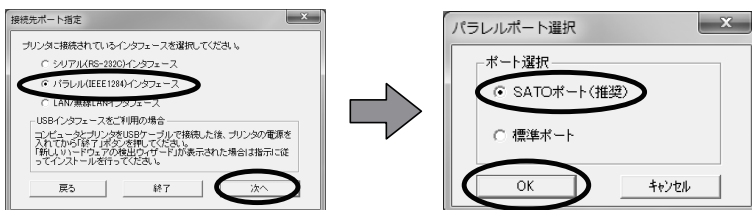


●ご使用のインターフェースにあわせて以下のページをご覧ください。

- ・パラレルインターフェース (50 ページ)
- ・RS-232C インターフェース (53 ページ)
- ・LAN/無線 LAN インターフェース (54 ページ)

パラレルインタフェースのインストール

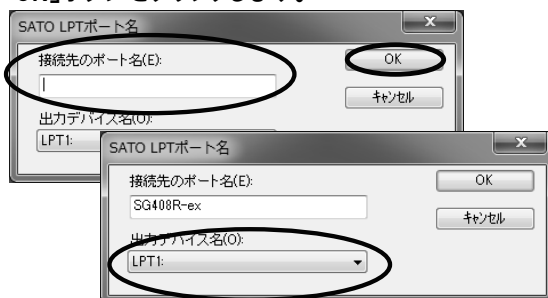
- ⑧「パラレル(IEEE1284)インタフェース」を選び、「次へ」ボタンをクリックします。
「SATO ポート(推奨)」を選び、「OK」ボタンをクリックします。



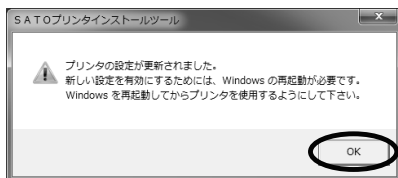
※ 「標準ポート」を選び、「OK」をクリックすると⑩に移行しインストールが完了します。

※ 標準ポートは「LPT1」でインストールします。
標準ポートは、双方向通信をおこなわない場合に指定します。
標準ポートの「LPT1」以外で接続するときは、ドライバのセットアップ完了後に、プリンタ
ドライバのプロパティ画面で出力ポートを変更してください。

- ⑨接続先のポート名(E)に任意のポート名を入力します。出力デバイス名(O)を選び、「OK」ボタンをクリックします。



- ⑩「OK」ボタンをクリックします。以上でプリンタドライバのインストールは完了です。



- ⑪プリンタをパラレルインタフェースに接続し、プリンタの電源を入れます。

- ⑫Windowsを再起動します。

⑬ Windows 7 をご使用の場合、管理者権限にて、「デバイスとプリンター」フォルダを開き、インストールしたプリンタのアイコンを右クリックし、「プリンターのプロパティ (P)」をクリックしてください。

Windows Vista/Server 2008 をご使用の場合、「管理者として実行(A)」を選び、「プロパティ(R)」をクリックしてください。ユーザーアカウント制御メッセージを表示しますので、「続行(C)」をクリックしてください。

Windows XP/Server 2003 をご使用の場合、「プリンタ」、または「プリンタと FAX」フォルダを開き、インストールしたプリンタのアイコンを右クリックし、「プロパティ (R)」をクリックしてください。

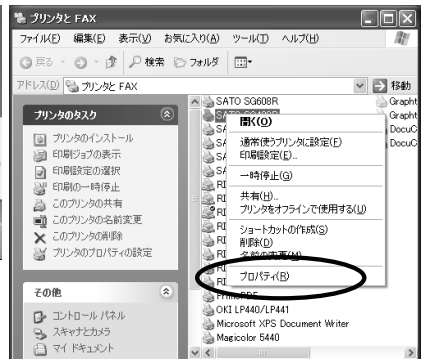
Windows 7



Windows Vista/Server 2008



Windows XP/Server 2003

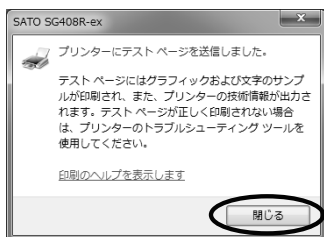


- ⑭「全般」タブを開き、「テストページの印刷(T)」ボタンをクリックしてください。
Windows のテストラベルが発行されます。
テストページの送信を表示しますので、「閉じる」ボタンをクリックします。プロパティの「OK」ボタンをクリックし、プリンタとの接続確認は完了です。

Windows Vista/Server 2008/7



Windows XP/Server 2003



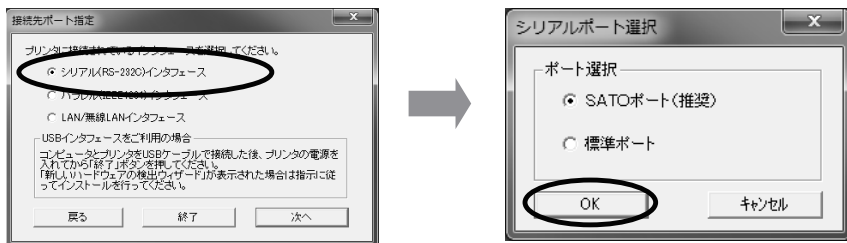
ヒント

プリンタドライバのテスト印字ができない場合は、下記の項目を確認してください。

1. プリンタドライバにて指定したポート「LPT、LAN、COM、USB」のケーブルが接続されていますか。
2. プリンタの電源は入っていますか。

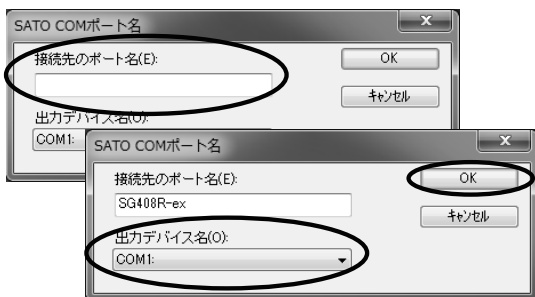
RS-232C インタフェースのインストール

- ⑧「シリアル(RS-232C)インタフェース」を選び、「次へ」ボタンをクリックします。
「SATO ポート(推奨)」を選び、「OK」ボタンをクリックします。

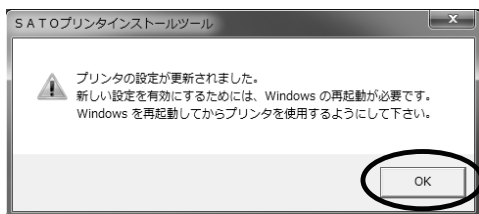


- ※ 「SATO ポート(推奨)」を選び、「OK」ボタンをクリックすると⑨に変わります。
- ※ 「標準ポート」を選び、「OK」ボタンをクリックすると⑩に変わりインストールが完了します。
- ※ 標準ポートは「COM1」でインストールします。
標準ポートは、双方向通信をおこなわない場合に指定します。
標準ポートの「COM1」以外で接続するときは、ドライバのセットアップ完了後に、プリンタドライバのプロパティ画面で出力ポートを変更してください。

- ⑨接続先のポート名(E)に任意のポート名を入力します。出力デバイス名(O)を選び、「OK」ボタンをクリックします。

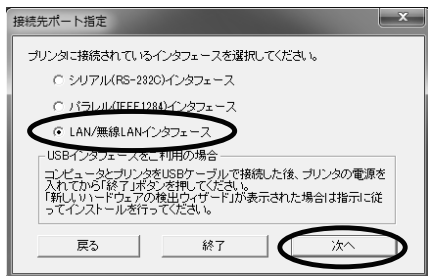


- ⑩「OK」ボタンをクリックします。以上でプリンタドライバのインストールは完了です。
Windows を再起動して、プリンタドライバとプリンタが接続されているかを確認してください。確認方法は、51～52 ページをご覧ください。

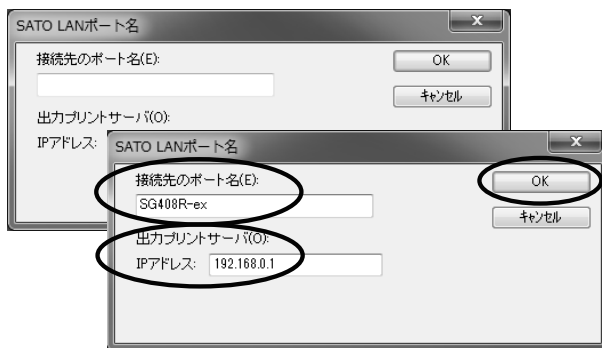


LAN/無線 LAN インタフェースのインストール

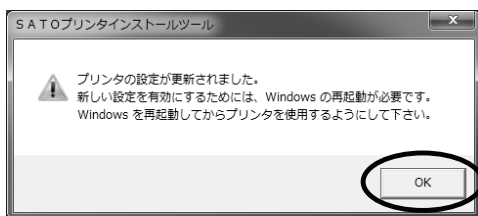
- ⑧「LAN/無線 LAN インタフェース」を選び、「次へ」ボタンをクリックします。



- ⑨「接続先のポート名 (E)」に任意のポート名を入力します。
プリンタの IP アドレスを入力します。
「OK」ボタンをクリックします。



- ⑩「OK」ボタンをクリックします。以上でプリンタドライバのインストールは完了です。
Windows を再起動して、プリンタドライバとプリンタが接続されているか確認してください。確認方法は、51～52 ページをご覧ください。



7. ラベル発行までの流れ(Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7)

アプリケーションソフトから作成したレイアウトを印字するときは、最初にプリンタドライバの設定を確認してからおこないます。

※ 本書のプリンタドライバのプロパティ画面は、Windows 7 を使用しています。

Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008 では画面構成が異なる場合がありますが、機能は共通となります。

① プリンタドライバの設定シートを開きます

※Windows 7 で「印刷設定 (G)」を設定するときは、管理者権限で「プリンタ」フォルダの中にあるプリンタドライバを選び、「プリンターのプロパティ (P)」⇒「共有」⇒「共有オプションの変更 (O)」と選びます。管理者権限以外で設定値の変更、またはプリンタポートの追加などの処理をおこなっても、エラー画面が表示され、設定が反映されません。

※Windows Vista/Server 2008の場合、プリンタドライバのプロパティ画面を開くときは、「管理者として実行(A)」を選んでください。「管理者として実行(A)」を選ばずに設定すると、設定した値が有効になりません。ご注意ください。

1. 「デバイスとプリンター」フォルダを開き、使用しているプリンタのアイコンを右クリックします。



2. メニューから「プリンターのプロパティ(P)」を選びます。



全ユーザーのプリンタドライバの設定をするときは 56 ページをご覧ください。

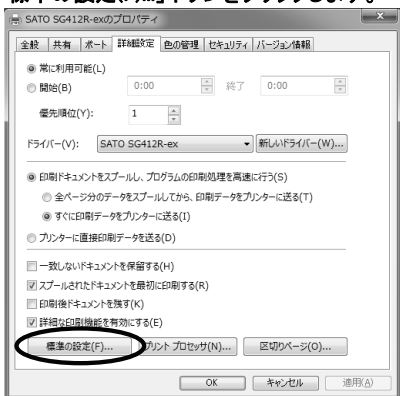
個別ユーザーのみのプリンタドライバの設定をするときは 57 ページをご覧ください。

- ▲全ユーザーのプリンタドライバの設定をするときは、「標準の設定」を使用します。
新規追加したユーザーのドライバの設定は、「標準の設定」の値が初期値になります。

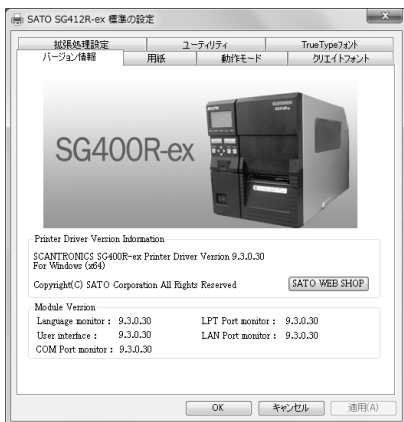
3.「詳細設定」タブを選びます。



4.「標準の設定(F)...」ボタンをクリックします。



5.プリンタドライバの設定シートが開きます。

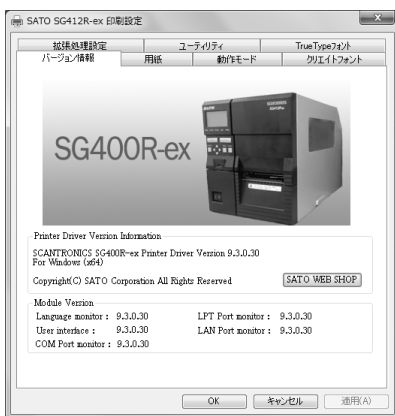


▲個別ユーザーのみのプリンタドライバを設定するときは、「基本設定(E)...」を使用します。

3.「基本設定(E)...」ボタンをクリックします。

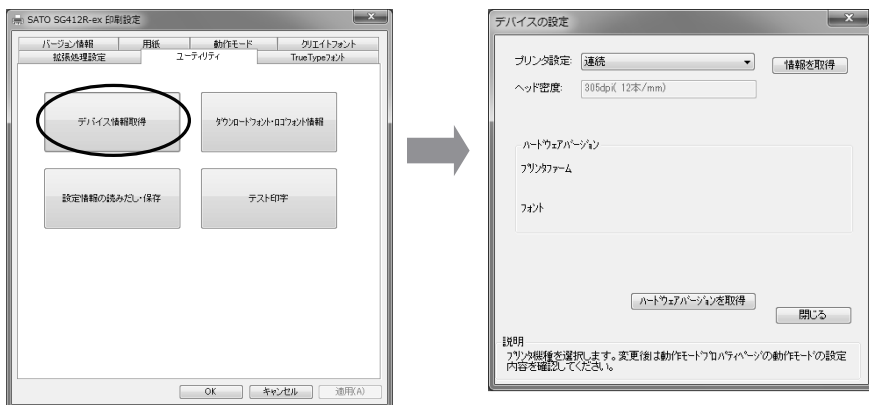


4.プリンタドライバの設定シートが開きます。



② プリンタの状態を取得します

1. 「ユーティリティ」タブを選び、「デバイス情報取得」ボタンをクリックします。



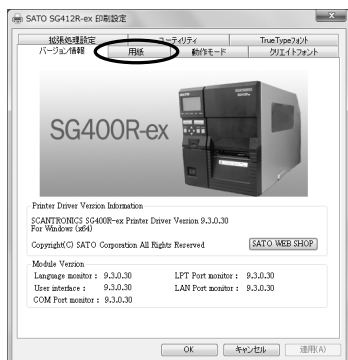
2. プリンタの電源を入れてください。

3. 「情報を取得」ボタンをクリックしてください。

プリンタ本体で指定しているプリンタ情報を取得し、「プリンタ設定」の欄に表示します。プリンタ設定のリストボックスにて、プリンタ動作を選び設定できます。

③用紙を選びます

1.「用紙」タブを選びます。



2.「用紙名」の▼をクリックして、表示されるリストから目的の用紙を選んでください。



「用紙名」には数種類の標準ラベルがあらかじめ登録されています。

<SG400R-ex シリーズ>
 Standard Label 1 P178×W128(mm)
 Standard Label 2 P397×W128(mm)

※ 標準ラベル以外の用紙を使用するときは「用紙登録」ボタンをクリックして新たに用紙を登録します。



「用紙登録」に関する詳細は、SATO アクセサリ CD-ROM に収められている「プリンタドライバ説明書」の「1.6 用紙(SG400R-ex)」をご覧ください。

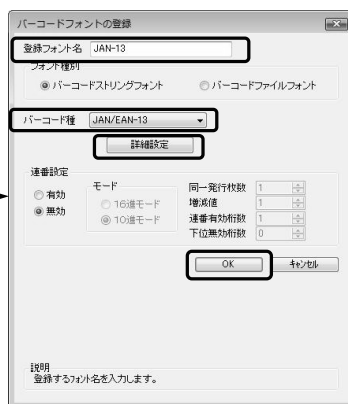
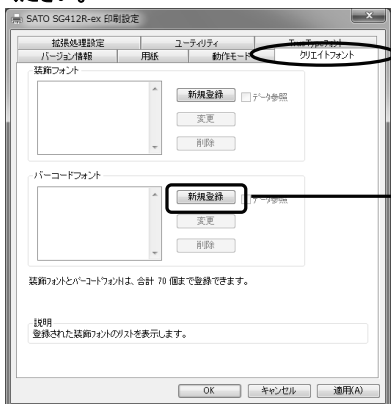
ヒント

ここで選んだ用紙がアプリケーションソフトで通常使用する用紙に設定されます。
 アプリケーションソフトによっては、あらかじめアプリケーションソフトの用紙選択機能において用紙を選ぶ必要があるものもあります。アプリケーションソフトの用紙選択機能に関しては、アプリケーションソフトのマニュアルをご覧ください。

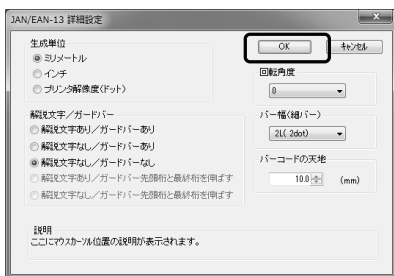
④ バーコードを印字するには

バーコードを印字するには、まず印字するバーコードの設定を「バーコードフォント」として登録する必要があります。その結果アプリケーションソフトからは、登録したバーコードフォントをフォント種として呼び出すことができます。以下に「バーコードフォント」の登録手順を示します。

1. 「クリエイティブ」タブを選び、「バーコードフォント」グループの「新規登録」ボタンをクリックしてください。



2. 「登録フォント名」に、登録するバーコードフォントの名称を入力してください。
3. 「バーコード種」ををクリックして、表示されるリストから、登録するバーコード種を選び、「詳細設定」ボタンをクリックしてください。
4. 選んだバーコード種に対応する設定ダイアログを表示します。




※ ここでは例として「JAN/EAN-13」の設定をしています。

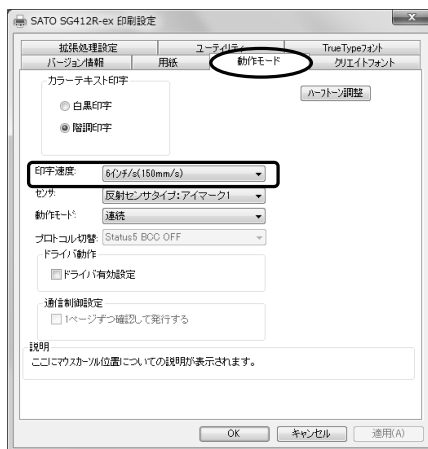
5. 設定が終了したら「OK」ボタンをクリックしてください。ひとつ前のダイアログに戻りますので、もう一度「OK」ボタンをクリックしてください。

以上の手順でバーコードフォントを登録することにより、アプリケーションソフトからバーコードを印字することが可能になります。

- ※ 使用するアプリケーションによっては、プリンタドライバで設定した装飾フォント・バーコードフォントが印字できない場合があります。
- ※ 「クリエイティブ」シートに関する詳細は、「SATO アクセサリ GD-ROM」に収められている「プリンタドライバ説明書」の「1.12 クリエイトフォント」をご覧ください。

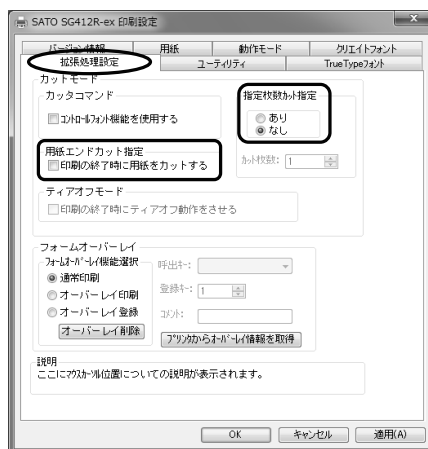
⑤ プリンタ動作を設定します

1. 「動作モード」タブを選びます。
2. 「印字速度」の  をクリックして、表示されるリストから印字速度を選びます。



⑥ カッター付プリンタをご使用の場合は

1. 「拡張処理設定」タブを選びます。
2. 一定枚数ごとにラベルをカットする場合は「指定枚数カット指定」を「あり」にして、「カット枚数」を設定します。
3. 印刷終了ごとにラベルをカットする場合は「印刷の終了時に用紙をカットする」チェックボックスにチェックを入れます。



※ 「拡張処理設定」タブに関する詳細は、「SATO アクセサリ CD-ROM」に収められている「プリンタドライバ説明書」の「1.11 拡張処理設定」をご覧ください。

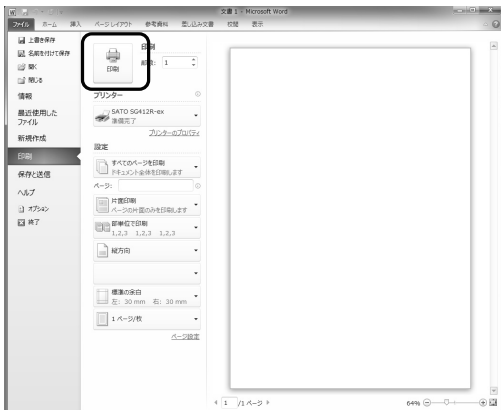
⑦設定が終わったら、プリンタドライバの設定シートを閉じます

設定シートの「OK」ボタンをクリックしてください。



⑧ラベル発行を開始します

印刷の開始方法はアプリケーションソフトによって多少異なりますが、一般的には「ファイル(F)」メニューから「印刷」を選んだときに表示される「印刷」ボタンや「OK」ボタンをクリックすることで実行されます。ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書も併せてご覧ください。



ヒント

印刷を実行する前に、アプリケーションソフトが使用するプリンタドライバが、ご使用のプリンタにあったドライバに設定されているか確認してください。

ドライバの設定方法はアプリケーションソフトによって多少異なりますが、一般的には、「ファイル(F)」メニューから「印刷(P)」を選んだときに表示されるダイアログ中にある「プリンタ名(N)」の▼をクリックし、表示されるリストから目的のものを選ぶことで設定できます。

またアプリケーションソフトによっては「⑨用紙を選びます」で選んだ用紙を使用するために、アプリケーションソフトの用紙選択機能において、あらかじめ用紙を選ぶ必要があるものもあります。

※ 弊社ソフトウェア(Multi LABELIST, Labelian など)を使用した場合、プリンタドライバの設定ではなく、弊社ソフトウェアの設定が有効になります。ご注意ください。

8. プリンタドライバのアンインストール方法

お願い

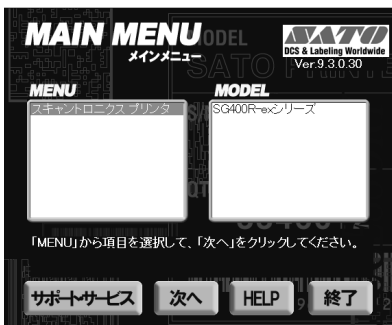
アンインストール作業を始める前に、使用中のアプリケーションは、すべて終了してください。

アンインストールは必ず次の方法でおこなってください。

※ 本書のプリンタドライバのプロパティ画面は、Windows 7を使用しています。

Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008 では画面構成が異なる場合がありますが、機能は共通となります。

- ① プリンタの電源が切れていることを確認してください。
- ② 「SATO アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。
- ③ 「メインメニュー」画面より、「スキャントロニクスプリンタ」をクリックします。
- ④ 「スキャントロニクスプリンタ」画面より、「プリンタドライバ」ボタンをクリックします。
- ⑤ 「プリンタドライバ」画面より、アンインストールするプリンタを選びます。
- ⑥ 「アンインストール」ボタンをクリックします。



メインメニュー

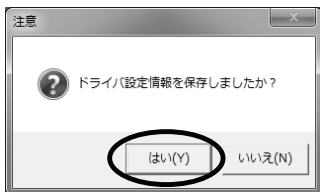


スキャントロニクスプリンタ



プリンタドライバ

- ⑦ユーティリティでドライバプロパティを保存している場合は、「はい(Y)」ボタンをクリックします。

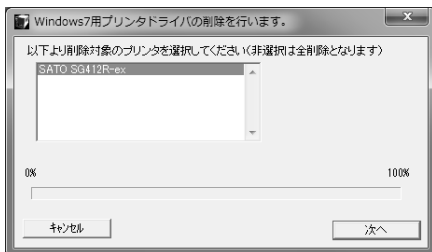


ヒント

アンインストールを実施すると「用紙」、「クリエイティブフォント」などの指定した項目が削除されますので、ドライバの「ユーティリティ」の「設定情報の読みだし・保存」にてファイル保存をしてください。保存方法は、65 ページをご覧ください。

- ⑧プリンタドライバをアンインストール(削除)します。

プリンタを選ばずにアンインストールすると、表示しているすべてのプリンタドライバを削除します。プリンタを選んでアンインストールすると、選んだプリンタドライバのみ削除します。



ヒント

アンインストールを実施すると、プリンタドライバをインストールしたときにインストールした、「SATOポート」、「プリンタ設定ツール」も削除します。

- ⑨「はい(Y)」ボタンをクリックします。

必ず Windows を再起動してください。

以上でプリンタドライバのアンインストールは完了です。



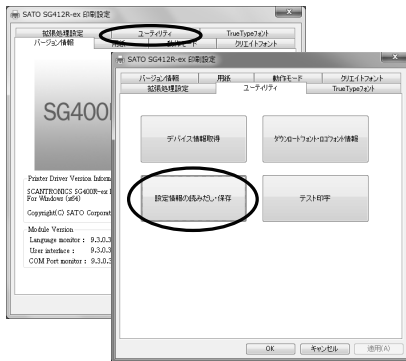
9. ドライバ設定情報の保存方法

Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 のドライバ設定情報の方法について説明します。

※ 本書のプリンタドライバのプロパティ画面は、Windows 7 を使用しています。

Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008 では画面構成が異なる場合がありますが、機能は共通となります。

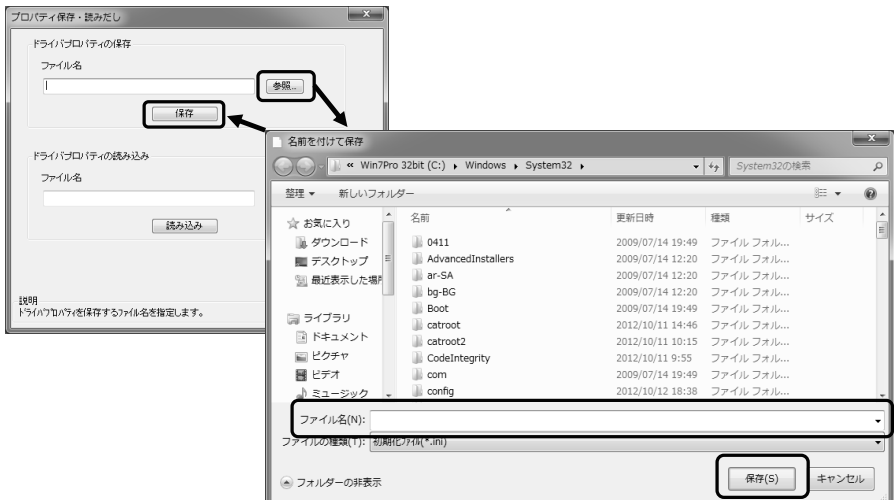
- ① プリンタドライバの「印刷設定」、または「標準の設定」を開き、「ユーティリティ」タブを選び、「設定情報の読みだし・保存」ボタンをクリックします。



ヒント

印刷設定を開く方法は 55 ページをご覧ください。

- ② 「参照...」ボタンをクリックします。「名前を付けて保存」画面を表示します。ファイルの保存先を指定し、ファイル名を入力します。「保存 (S)」ボタンをクリックします。「プロパティ保存・読みだし」画面の「保存」ボタンをクリックします。



③「データを保存しました。」の表示後、「OK」ボタンをクリックします。



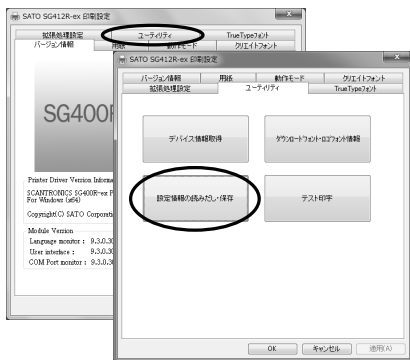
10. ドライバ設定情報の読み込み方法

Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 のドライバ設定情報の読み込み方法について説明します。

※ 本書のプリンタドライバのプロパティ画面は、Windows 7 を使用しています。

Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 では画面構成が異なる場合がありますが、機能は共通となります。

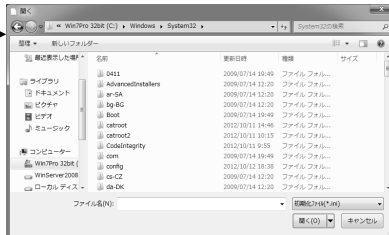
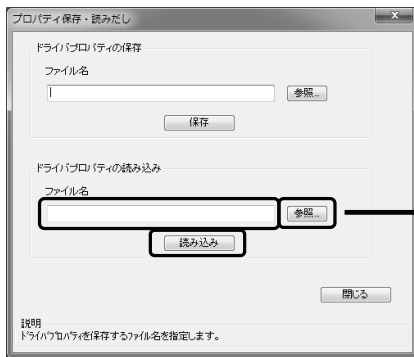
- ① プリンタドライバの「印刷設定」、または「標準の設定」を開き、「ユーティリティ」タブを選び、「設定情報の読みだし・保存」ボタンをクリックします。



ヒント

印刷設定を開く方法は 55 ページをご覧ください。

- ② 「参照...」ボタンをクリックしてファイルを読み込み、「読み込み」ボタンをクリックします。



③「データを読み込みました。」の表示後、「OK」ボタンをクリックします。

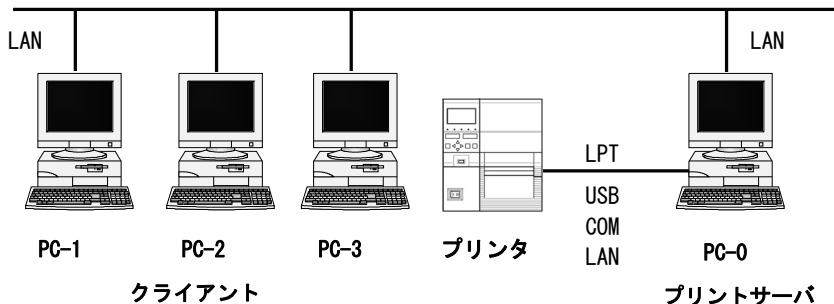


11. プリンタドライバ共有機能

プリンタドライバを共有設定で使用する場合のセットアップ手順について説明します。

1. 接続形態

接続は、下図のように、1台のPC (PC-0) をプリントサーバにし、他のPC (PC-1、PC-2、PC-3、...) はクライアントとします。また、すべてのPCはLAN接続されており、プリントサーバとプリンタはLPT (もしくはCOM、USB、LAN) で接続します。



2. プリンタドライバの設定方法

- ① プリントサーバ、クライアントともに SATO アクセサリ CD-ROM からプリンタドライバをインストールします。
 - 「プリンタ」フォルダの「プリンタ追加」アイコンにて追加した場合、必要なファイルがインストールされず正常動作しないおそれがあります。
(ネットワークコンピュータ上の共有プリンタアイコンのコピーも同じです。)
 - クライアントにプリンタドライバをインストールする場合、SATO ポートではなく標準ポート (LPT、COM) を指定してください。
 - プリントサーバにプリンタドライバをインストールする場合は、SATO ポートを指定してください。
- ② プリントサーバのプリンタドライバから正常にラベル発行ができることを確認後、プリンタドライバを「共有」に設定してください。

- ③クライアントのプリンタドライバの出力先ポートをサーバで設定した共有プリンタに指定します。

環 境	設定方法
Windows XP Windows Server 2003 Windows Vista Windows Server 2008 Windows 7	ドライバ→「プロパティ」→「ポート」→「ポートの追加」→「Local Port」にてポートを追加します。 ポート名に「¥¥共有 PC 名¥¥共有プリンタ名」を指定します。

- ④クライアント側のプリンタドライバの双方向通信を OFF にします。

環 境	設定方法
Windows XP Windows Server 2003 Windows Vista Windows Server 2008 Windows 7	ドライバ→「プロパティ」→「ポート」→「双方向サポートを有効にする」のチェックをはずします。

3. 制限事項

クライアントでは、「双方向通信」を無効設定にしているため、下記の制限事項が生じます。

- ①プリンタで発生した「用紙切れ」、「リボン切れ」などの各種エラーを認識することができません。
- ②「拡張処理設定」タブの「プリンタからオーバーレイ情報を取得」は使用できません。それに伴い「フォームオーバーレイ印刷」も使用できません。
- ③「ユーティリティ」タブの「デバイスの設定」タブの「情報を取得」と「ハードウェアバージョンを取得」は使用できません。
- ④「動作モード」タブの「動作モード」指定および「用紙」タブの「メカニズム補正—各種オフセット」指定が制限されます。

12. Q & A

Q1 「プリンタドライバがインストールできない、インストール時にエラーが発生する」

チェック インストールしようとしているユーザーは Administrator (管理者) 権限ですか？

Administrator 権限ユーザーでインストールをおこなってください。

チェック OS が Windows Server 2003 などでターミナルサービスが起動されていませんか？

ターミナルサービスを一時的に停止するか、モードをインストールモードに変更してインストールをおこなってください。

チェック リモートデスクトップなどを利用して遠隔コンピュータからインストールしようとしていませんか？

インストールするコンピュータ上でインストールをおこなってください。

チェック 古いバージョンのプリンタドライバが既にインストールされていませんか？

アンインストーラーを使って古いバージョンのプリンタドライバをアンインストールし、コンピュータを再起動して最新のプリンタドライバでインストールをおこなってください。

Q2 「印刷に失敗する」

チェック プリンタの電源は入っていますか？プリンタにケーブルは接続されていますか？

プリンタの電源を入れ、ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

チェック プリンタの通信プロトコルは、ステータス 4、またはステータス 5 になっていますか？

プリンタドライバを使用する場合、通信プロトコルはステータス 4、またはステータス 5 になります。

プリンタの通信プロトコルをステータス 4、またはステータス 5 に設定してください。

チェック プリンタドライバの COM ポートは正常に動作していますか？(RS-232C をご使用の場合)

プロパティのポートタブにて、印刷ポートを COM に指定し、ポートの構成のデバイスチェックで「本デバイスは他ドライバで使用しているため使用できません」と表示される場合、他のドライバがその COM を専有しています。印字対象以外のプリンタドライバのポート設定を確認し、COM の設定を外してください。

Q3 「プリンタで印字したバーコードが読めない」

チェック バーコードがイメージで作成されていませんか？

プリンタドライバを使用して、バーコードフォントやバーコードイメージ(BMP)などを印字する場合、印字されたバーコードがスキャナで読み取りできない場合があります。これは描画されたバーコードとプリンタの解像度が異なることでバーコードを正しく印字できないことが原因です。プリンタドライバのクリエイティブバーコードをご利用ください。

Q4 「プリンタドライバで設定した印字速度や印字濃度、基点補正などが有効にならない」

チェック 使用しているアプリケーションソフトを確認してください。

弊社ソフトウェア (Multi LABELIST シリーズなど) を使用した場合、プリンタドライバの設定でなく弊社ソフトウェアの設定が有効になります。弊社ソフトウェア側のプリンタ印字条件を確認してください。

Q5 「印字がずれる」

チェック プリンタドライバの用紙設定がされていますか？

プリンタドライバの用紙設定でご使用のラベルサイズで用紙登録をおこない、登録した用紙を選んで発行してください。

※ 現象が解消しない場合は、弊社営業、販売店、ディーラー、またはサポートセンターにお問い合わせください。

13. アクセサリ CD-ROM

「SATO アクセサリ CD-ROM」は、以下の項目を提供しています。

1. プリンタドライバ(インストール/アンインストール)

- ・Windows XP 版
- ・Windows Server 2003 版
- ・Windows Vista 版
- ・Windows Server 2008 版
- ・Windows 7 版

2. ユーティリティ

- ・プリンタ設定ツール
- ・フォント・ロゴ作成ツール
- ・プリンタステータス監視モニタ

3. マニュアル(PDF)

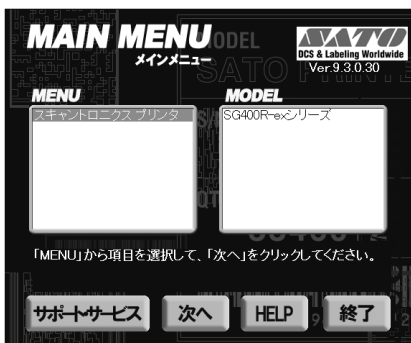
- ・使用許諾書
- ・SBPLプログラミングガイド
- ・プリンタドライバ説明書
- ・プリンタ設定ツール説明書
- ・フォント・ロゴ作成ツール説明書
- ・プリンタドライババージョン一覧表
- ・プリンタステータス監視モニタ説明書

4. リンク先

- ・サポートセンター
- ・SATO ホームページ
- ・Adobe Reader のダウンロードサイト

画面遷移

「SATO アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットすると、「メインメニュー」画面を表示します。



「メインメニュー」から「スキャントロニクスプリンタ」をダブルクリックするか、「スキャントロニクスプリンタ」を選び、「次へ」ボタンをクリックすると、「スキャントロニクスプリンタ」画面に変わります。



「メインメニュー」画面から「サポート・サービス」ボタンをクリックすると、「サポートサービス」画面に変わります。



※ 画面を表示しないときは、エクスプローラで SATO アクセサリ CD-ROM の「AccInstall.exe」をダブルクリックしてください。「メインメニュー」画面を表示します。

「スキャントロニクスプリンタ」画面から各項目をクリックすると各画面に変わります。

メインメニュー



スキャントロニクスプリンタ



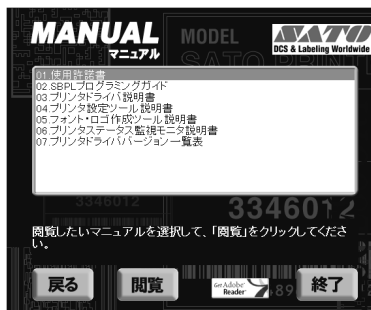
プリンタドライバ



ユーティリティ



マニュアル



マニュアルを読む前に必ず、Adobe Reader をインストールしてください。

14. ご注意

●ご注意

SATO アクセサリ CD-ROM を音楽プレイヤーで再生しないでください。スピーカを破損したり、耳を傷つけたりするおそれがあります。

製品を安全にご使用いただくために、「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

フォント、ロゴデータについては、お客様にてマスターデータの管理をお願いします。

いかなる時もプリンタ本体に登録されているデータは保証いたしません。

●本セットアップガイドの内容は予告なく変更する場合があります。

●使用許諾について

各種ソフトウェアをご使用いただく上で、はじめに SATO アクセサリ CD-ROM 中にある使用許諾書をご確認ください。

●動作環境について（お使いになるコンピュータは以下のスペックを推奨します）

◆ 米国マイクロソフト社の OS ごとの推奨スペック以上でご使用ください。

◆ 画面の表示色 32,000[High Color(16 ビット)]以上の表示

◆ 画面サイズ 1024×768 ピクセル以上

◆ 対応 OS

<x86 版 OS>

Windows XP Home Edition、Windows XP Professional

Windows Vista Home Basic、Windows Vista Home Premium、Windows Vista Business

Windows Vista Ultimate

Windows 7 Home Premium、Windows 7 Professional、Windows 7 Ultimate

Windows Server 2003 Standard、Windows Server 2003 R2 Standard、Windows Server 2003 R2 Enterprise

Windows Server 2008 Standard

<x64 版 OS>

Windows 7 Home Premium、Windows 7 Professional、Windows 7 Ultimate

Windows Server 2008 Standard、Windows Server 2008 R2 Standard

●Windows は、米国マイクロソフト社の登録商標です。

●Adobe Reader など他の製品名は、各社の商標、または登録商標です。

MEMO

MEMO

MEMO

DATO



Q03957000